

2025 年度

「AI・データサイエンス教育プログラム」

自己点検・評価報告書

(関西大学 データサイエンス教育プロジェクト)

2026 年 4 月 30 日 作成

1. 自己点検・評価の実施

関西大学では、デジタル社会に求められる基礎知識の修得を目指すリテラシー科目（「活用法を見聞する AI・データサイエンス」「活用法を体験する AI・データサイエンス」）、およびその応用・発展系として実践的なスキルや知識を学ぶ応用基礎科目（「社会のためのデータサイエンス実践基礎」「AI・データエンジニアリング実践基礎」）を、本学の全学生を対象にオンデマンド授業で展開している。

データサイエンス教育プロジェクトでは、2025 年度における科目の履修状況と学習状況を確認するとともに、授業評価アンケート結果を参考に、履修者数向上に向けた計画、学生への周知方法、授業運営上の工夫等について意見交換を行い、自己点検・評価を実施した。

【当該プロジェクトの開催日時】

- 日時:2026 年 3 月 21 日(土) メール稟議

【当該プロジェクトの構成】

- 副学長(教育推進部長) 小西 秀樹(プロジェクトリーダー)
- 学長補佐 中尾 悠利子
- 共通教養教育推進委員長 山田 剛史(教育推進部)
- 学長が推薦する教育職員 李 振(商学部)
- 学長が推薦する教育職員 林 貴宏(総合情報学部)
- 学長が推薦する教育職員 徳丸 正孝(システム理工学部)
- 学長が推薦する教育職員 石橋 健(ビジネスデータサイエンス学部)
- 学事局長 竹中 敏治
- 学長室長 植田 光雄

2. 評価結果の判定

本教育プログラムの評価は、以下に示す 3 段階で判定する。

【評価基準】

- A: 取り組みの内容に特筆すべき点があり、十分に実施できている
- B: 問題なく運営されている
- C: 取り組みの内容について改善の必要が認められる

3. 自己点検・評価結果

(1) プログラムの履修・修得状況について

【評価結果】

A: 取り組みの内容に特筆すべき点があり、十分に実施できている。

【自己点検結果(リテラシーレベル)】

2025 年度の本学学生の履修状況は次のとおりである。

- 「活用法を見聞する AI・データサイエンス」(春学期)
 - 履修者数 2477 名

(2021 年度:424 名、2022 年度:395 名、2023 年度:1390 名、2024 年度:3235 名)

- 「活用法を体験する AI・データサイエンス」(秋学期)

- 履修者数 3514 名

(2021 年度:810 名、2022 年度:580 名、2023 年度:3540 名、2024 年度:1910 名)

本教育プログラムは、2022 年 8 月 24 日に文部科学省「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム(リテラシーレベル)」の認定を受け、同年2科目を単位修得した学生に対しデジタル認定証(オープンバッジ)の発行を開始した。2025 年度の「活用法を見聞／体験する AI・データサイエンス」の履修者総数は 5991 名に達している。本プログラムは自由選択形式の全学共通教養科目であるにもかかわらず、多様な専門性を持つ 14 学部から多くの履修者を集めている。さらに、2025 年度に新設されたビジネスデータサイエンス学部の学生も受講しており、学部の専門領域を越えた連携と多角的な視点の交わりがみられる。

高大連携特別プログラム(高校生)の履修状況

- 「活用法を見聞する AI・データサイエンス」(春学期)履修者数:15 名

- 「活用法を体験する AI・データサイエンス」(秋学期)履修者数:35 名

履修希望者は少なめではあったが、受講した高校生からは「大学の授業が受けられたことへの喜び」「進路決定の参考になった」との声が多数寄せられている。今後は、高等学校への働きかけをさらに強化し、履修者増を目指す方針である。

【評価結果】

A: 取り組みの内容に特筆すべき点があり、十分に実施できている

【自己点検結果(応用基礎レベル)】

2025 年度の履修状況は次のとおり。

- 「社会のためのデータサイエンス実践基礎」(春学期)

- 履修者数:494 名

(2022 年度:151 名、2023 年度:43 名、2024 年度:394 名)

- 「AI・データエンジニアリング実践基礎」(秋学期)

- 履修者数:505 名

(2022 年度:159 名、2023 年度:893 名、2024 年度:495 名)

開講当初、応用基礎レベルの 2 科目は認知度が低く、また全学共通教養科目の単位認定数が学部ごとに制限されていたことや、一部学部では AI・データサイエンス教育を学部プログラムとして実施していたこともあり、十分な履修者数を集められなかった。しかし、2023 年 8 月 25 日に文部科学省「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム(応用基礎レベル)」の認定を受け、2 科目を単位修得した学生を対象にオープンバッジの発行を開始したことなどを契機として、認知度は徐々に向上している。2025 年度は春学期の「社会のためのデータサイエンス実践基礎」が 494 名(2024 年度 394 名、2023 年度 43 名、2022 年度 151 名)、秋学期の「AI・データエンジニアリング実践基礎」が 505 名(2024 年度 495 名、2023 年度 893 名、2022 年度 159 名)であり、前年度と比較して概ね堅調に推移した。今後モリテラシーレベル科目からの接続を意識しつつ、履修状況を継続的に確認する。

(2) 学修成果の把握等について

【評価結果】

B: 問題なく運営されている

【自己点検結果(リテラシーレベル)】

毎回の授業で小テストを実施し、1週間の受験期間終了後に学生が LMS 上でテスト結果と総点を確認できる仕組みを整えている。これらのデータは授業ごとに蓄積され、ダウンロードして表計算ソフトで可視化できるため、教員は学習の進捗状況や到達度を把握する際の参考情報として活用できる。

また、授業評価アンケートを実施して、学修成果に関する自己認識の把握を行っている。2025 年度のアンケート結果では、回答者ベースで 8 割以上が授業を「非常に有意義」「有意義」と評価し、半数以上が学修内容はキャリア形成に「非常に役立つ」「役立つ」と答えている。

【評価結果】

B: 問題なく運営されている

【自己点検結果(応用基礎レベル)】

LMS を用いたフィードバックを行っている。授業評価アンケートでも、回答者ベースで約 6 割が授業を「非常に有意義」「有意義」と評価し、半数以上が学修内容はキャリア形成に「非常に役立つ」「役立つ」と回答している。

一方、「AI・データエンジニアリング実践基礎」では 4 名の教員が担当し、担当回ごとに 1 回ないし 2 回の小テストを実施している。2024 年 2 月 22 日の文部科学省「数理・データサイエンス・AI(応用基礎レベル)モデルカリキュラム」の改訂も踏まえ、2025 年は生成 AI に関する内容を考慮した。今後受講生の学びを最大化するため、社会や技術の動向をふまえた適切な修正を進めていきたい。

(3) 学生アンケート等を通じた学生の内容の理解度の把握等について

【評価結果】

B: 問題なく運営されている

【自己点検結果(リテラシーレベル)】

授業評価アンケートを実施し、学生の学習環境・学習時間・ビデオ視聴や小テストの難易度・疑問点の解消方法などについて詳細データを収集している。多角的な視点から学生の理解度を把握できるように努めている。

【評価結果】

B: 問題なく運営されている

【自己点検結果(応用基礎レベル)】

授業評価アンケートを実施し、学生の学習環境・学習時間・ビデオ視聴や小テストの難易度・疑問点の解消方法などについて詳細データを収集し、総合的な理解度の把握を行っている。

自由記述欄からは「課題の難易度が高い」「非常に難しかった」という声が多数寄せられている一方、「難易度は高いが応用的知識を身につけられた」「最後までやり遂げた時に大きな達成感があった」といったポジティブな評価も確認できる。困難を乗り越えた先に得られる学びや達成感を実感する学生が多く、「AI・データエンジニアリング実践基礎」が高度である一方、やりがいを感じられる科目だ

と認識されている。

(4) 学生アンケート等を通じた学習意欲の評価について

【評価結果】

B: 問題なく運営されている

【自己点検結果(リテラシーレベル)】

授業評価アンケートを通じて、本教育プログラムの受講が学習意欲に与える影響を追跡している。リテラシーレベルの履修を終えた時点で「さらに関連科目を受講したいか」という問いに対し、

- 「強く受講してみたいと思う」: 20%
- 「受講してみたいと思う」: 約 60%

「まったく受講してみたいと思わない」との回答はごく少数であった。回答者ベースでは、文理・学部を問わず、それぞれの専門領域の中で AI・データサイエンス技術を学ぶことの重要性を認識する傾向がみられる。

【評価結果】

B: 問題なく運営されている

【自己点検結果(応用基礎レベル)】

同様にアンケートを通じ、応用基礎レベルの履修後にも「さらに関連科目を受講したいか」を質問したところ、

- 「強く受講してみたいと思う」: 20%
- 「受講してみたいと思う」: 40%

「受講してみたいと思わない」「まったく受講してみたいと思わない」という回答は極僅かであった。応用基礎レベルにおいても、関連科目への継続的な学習意欲を示す回答が一定数みられた。

(5) 全学的な履修者数・履修率向上に向けた計画の達成・進捗状況について

【評価結果】

A: 取り組みの内容に特筆すべき点があり、十分に実施できている

【自己点検結果】

文部科学省の「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度」開始を受け、関西大学では学長主導のもと、

- 2021 年度
 - リテラシーレベル 2 科目
(「活用法を見聞する AI・データサイエンス」「活用法を体験する AI・データサイエンス」)
を全学共通科目(自己形成科目群チャレンジ科目)として新規開設。
- 2023 年度
 - 応用基礎レベル 2 科目
(「社会のためのデータサイエンス実践基礎」「AI・データエンジニアリング実践基礎」)

を同様に全学共通科目として開設。

これら4科目を関西大学の戦略トピックスと位置づけ、学内外へ強くアピールするとともに、「データサイエンス教育プロジェクト」を設置して総合的なサポート体制と自己点検・評価を行う体制を整えた。

- 2022年8月24日
 - リテラシーレベル2科目が文部科学省「数理・データサイエンス教育プログラム(リテラシーレベル)」に認定。
- 2023年8月25日
 - 応用基礎レベル2科目が同「応用基礎レベル」に認定。

リテラシーレベル2科目修得者と応用基礎レベル2科目修得者を対象に、各種デジタル証明書(オープンバッジ)の発行を開始した。加えて、2023年度からは併設校・パイロット校の高校生にもリテラシーレベル2科目の受講を可能にする「高大連携特別プログラム」をスタートした。また、正課授業との連環および関連科目の履修率向上に向けた施策の一つとして、2023年度から継続して3大学(関西・中央・法政)共催データサイエンスアイデアコンテスト(協賛:マイナビ)を実施している。

2025年度は、春学期の「社会のためのデータサイエンス実践基礎」の履修者が494名(2024年度:394名、2023年度:43名、2022年度:151名)、秋学期の「AI・データエンジニアリング実践基礎」も505名(2024年度:495名、2023年度:893名、2022年度:159名)となり、応用基礎レベルの履修者数は前年度と比較して概ね堅調に推移している。

(6) 教育プログラム修了者の進路・活躍状況・企業等の評価について

【評価結果】

—

【自己点検結果】

現時点で修了者の進路・活躍状況・企業等からの評価は十分に把握できていない。今後は、修了者アンケートや就職先企業等への意見聴取の方法を検討し、把握を進める予定である。

(7) 産業界からの視点を含めた教育プログラム内容・手法等への意見について

【評価結果】

B:問題なく運営されている

【自己点検結果(リテラシーレベル)】

数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアムに所属し、各種シンポジウム等で得られた産業界の視点・動向・意見を教育プログラム開発の参考としている。一方で、外部意見の収集内容と授業改善への反映過程については、今後さらに記録化・明確化を進める余地がある。

【評価結果】

B:問題なく運営されている

【自己点検結果(応用基礎レベル)】

同様に、コンソーシアムやシンポジウムを通じて得られた産業界の意見を収集し、本学に適した教育

プログラムの開発に活用している。「社会のためのデータサイエンス実践基礎」では Google Colaboratory を用いた PBL 教育を採用し、「AI・データエンジニアリング実践基礎」では MathWorks Japan と連携して「AI・データエンジニアリングのための MATLAB 入門」を実施するなど、教育内容の充実を図っている。今後もオンライン PBL の可能性や効果検証を継続し、外部意見の反映方法を明確化していく。

(8) 数理・データサイエンス・AI を「学ぶ楽しさ」「学ぶことの意義」を理解させること

【評価結果】

A: 取り組みの内容に特筆すべき点があり、十分に実施できている

【自己点検結果(リテラシーレベル)】

リテラシーレベル 2 科目は、開講当初から全学部の教員がリレー形式で授業を担当している。多様な分野・専門性を持つ教員の話を連続して聴くことで、学生は AI・データサイエンス技術の幅広い応用可能性を学びやすく、飽きずに受講できるよう工夫されている。

アンケート自由記述でも、「いろいろな学部の先生方の専門領域を知る機会となり、興味が広がった」「大学全体で AI・データサイエンスを学ぶ意義を感じられた」などのポジティブな意見が多数見られる。また、高大連携特別プログラムでも同様のリレー形式を採用し、高校生にとっても自らの進路決定や大学教育の意義を考えるきっかけになっている。

【評価結果】

A: 取り組みの内容に特筆すべき点があり、十分に実施できている

【自己点検結果(応用基礎レベル)】

アンケート結果によると、授業ビデオや小テストの難易度について、リテラシーレベルは「ちょうどよい」、応用基礎レベルでは「やや難しかった」と答える学生が多い。しかし、いずれのレベルでも総合的な満足度は概ね高く、難易度の高い内容に取り組むことが学習モチベーションにつながっていることがうかがえる。

リテラシーレベルの学びを通じて「AI・データサイエンスを学ぶ意義」を認識した学生が、応用基礎レベルの高度な内容にも前向きに取り組んでいる可能性が示唆される。リテラシーと応用基礎の連関を明確化した設計が重要であることが再確認された。

(9) 内容・水準を維持・向上しつつ、より「分かりやすい」授業とすること

【評価結果】

B: 問題なく運営されている

【自己点検結果】

14 学部の教員がリレー形式で授業を行う際、冒頭で各教員が自分の研究内容・専門性を紹介するようにしている。これにより、学生は教員のバックグラウンドを踏まえたうえで多分野の活用事例を学ぶため、総合大学の強みを活かした学びが可能となっている。

アンケートでは、「文系だが AI やデータサイエンスの必要性を理解できた」「複数回ビデオを視聴することで難易度の高い部分を克服できた」といった声がみられる一方で、授業動画と小テストの難易度の不一致、スライド配布や小テスト解説の要望、スマートフォンでも視聴しやすい配信方法への要

望も確認された。今後も学生の声を丁寧に拾い、学習サポートの充実や教員同士の情報共有を行い、より分かりやすい授業を目指していく。

4. 参考資料

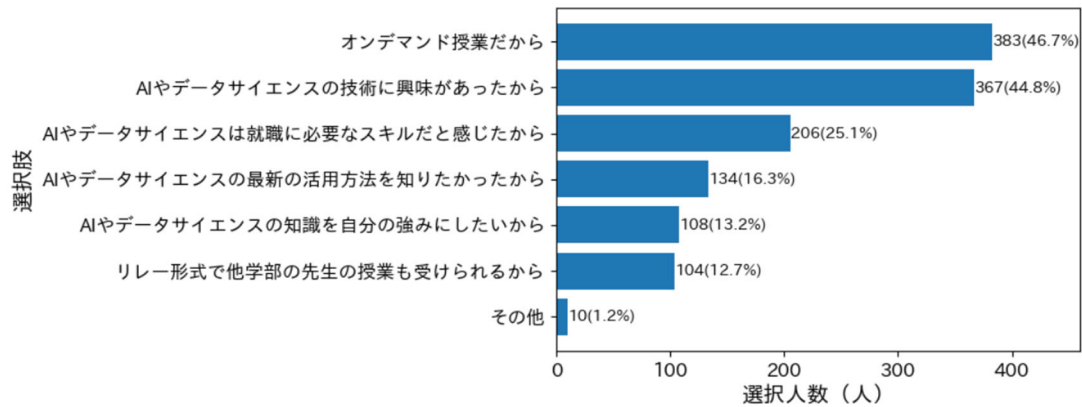
各授業で実施したアンケート結果(原文のまま掲載)と担当者による振り返りを以下に掲載する。

1. 「活用法を見聞する AI・データサイエンス」(前期) 授業アンケート分析報告書
2. 「活用法を体験する AI・データサイエンス」(後期) 授業アンケート分析報告書
3. 「活用法を体験する AI・データサイエンス」(高校生) 授業アンケート分析報告書
4. 「社会のためのデータサイエンス実践基礎」 授業アンケート分析報告書
5. 「AI・データエンジニアリング実践基礎」 授業アンケート分析報告書

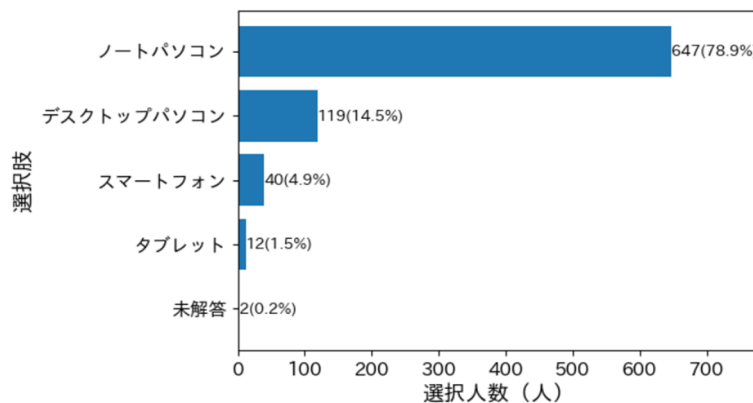
2025 年度(春学期)「活用法を見聞する AI データサイエンス」 大学生対象

・受講者数 2477 人のうち、回答者数の総計は 911 人

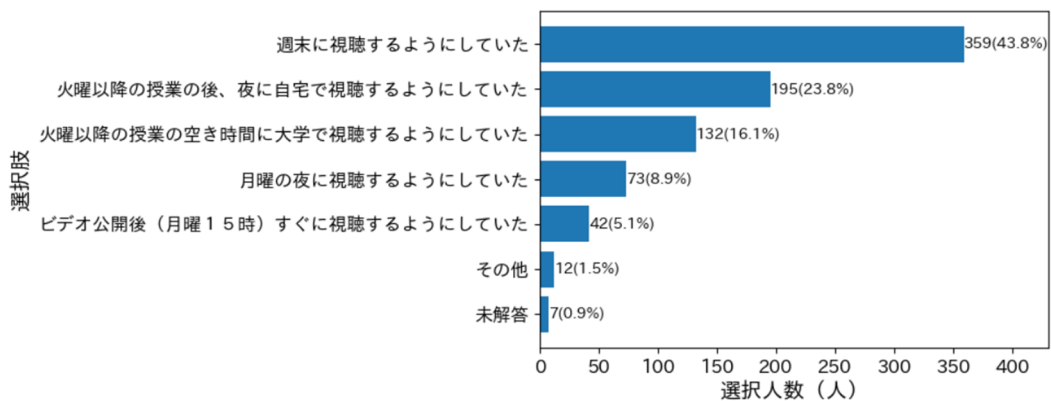
設問 1 この科目を受講した動機は何ですか？(複数回答可) 有効回答数:820 件



設問 2 この科目を受講するにあたって、もっともよく使用した機器はどれですか？ 有効回答数:820 件

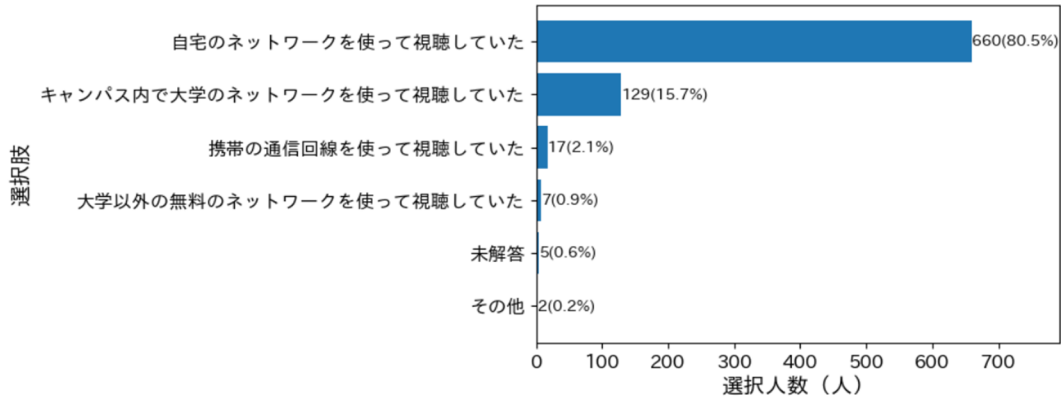


設問 3 この科目はオンデマンドで実施されましたが、主にどの時間帯に受講するようにしましたか？ 有効回答数:820 件

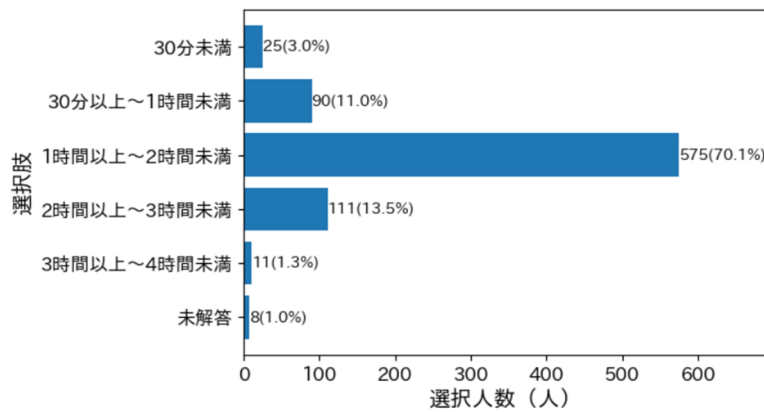


2025 年度「活用法を見聞する AI データサイエンス」大学生対象

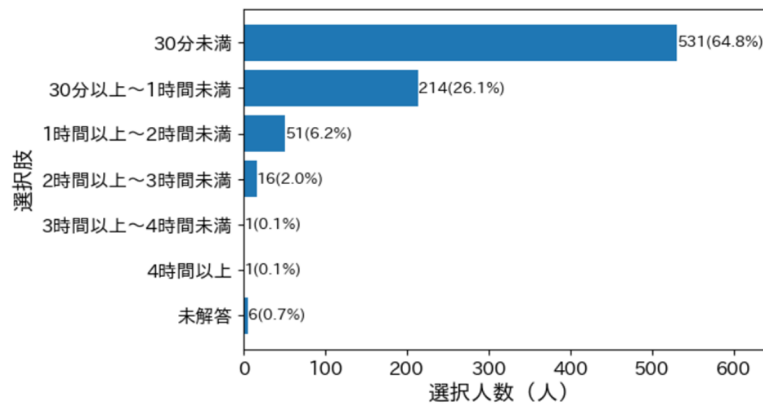
設問 4 この科目はオンデマンドで実施されましたが、
どのような通信回線を使って視聴していましたか？ 有効回答数: 820 件



設問 5 1 回の授業において、ビデオ視聴と小テストに費やした平均的な時間はどの程度ですか？ 有効回答数: 820 件

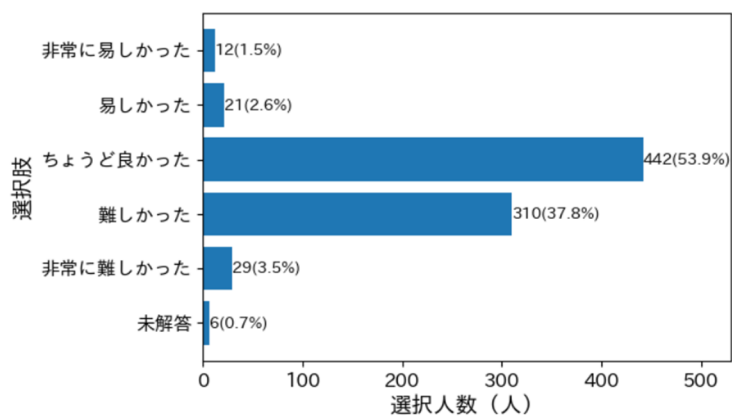


設問 6 1 回の授業において、予習と復習に費やした平均的な時間はどの程度ですか？ 有効回答数: 820 件

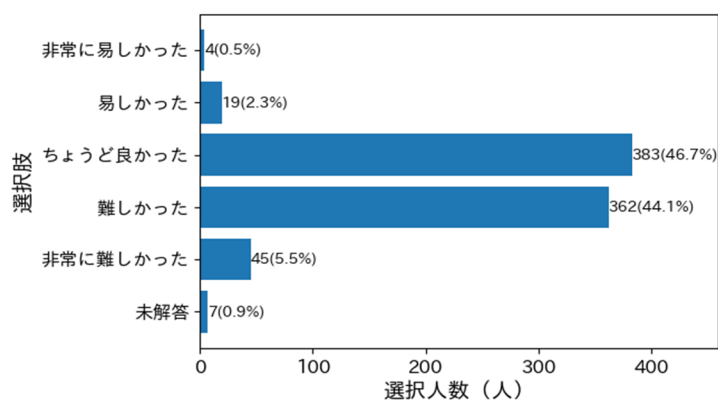


2025 年度「活用法を見聞する AI データサイエンス」大学生対象

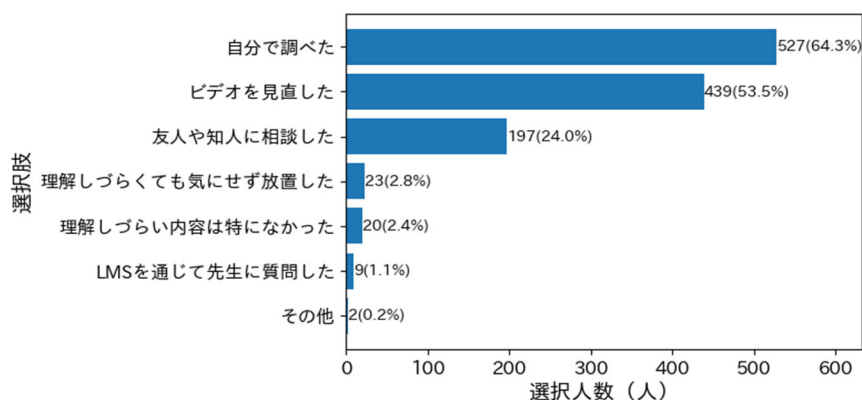
設問 7 この科目全体を通して、ビデオの難易度はいかがでしたか？ 有効回答数:820 件



設問 8 この科目全体を通して、小テストの難易度はいかがでしたか？ 有効回答数:820 件

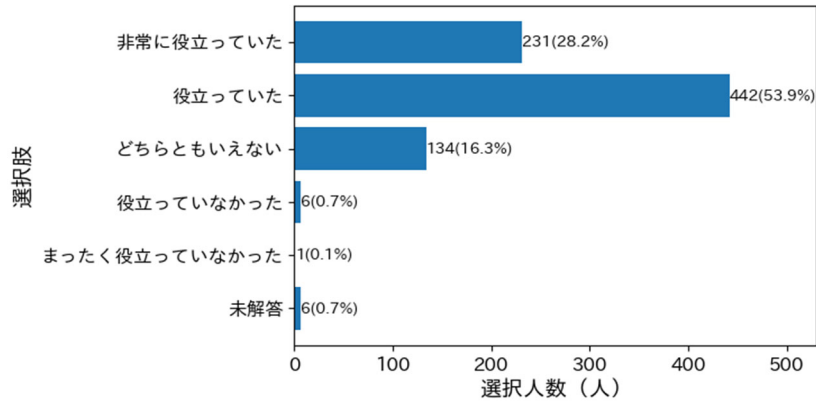


設問 9 この科目の授業内容を理解しづらく感じたときはどのように対処しましたか？(複数回答可) 有効回答数:820 件

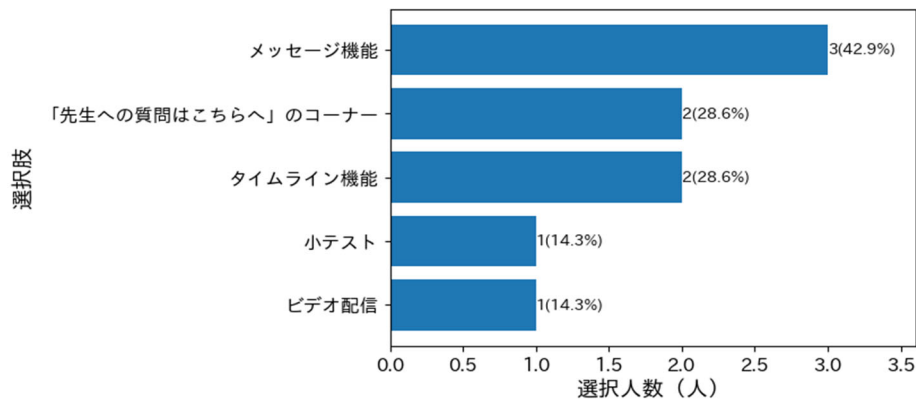


2025 年度「活用法を見聞する AI データサイエンス」大学生対象

設問 10 LMS を使って授業ビデオの配信と小テスト、情報の伝達、双方向性の確保等を行ってきました。授業全体を通して LMS が役立っていたと思いますか？ 有効回答数:820 件

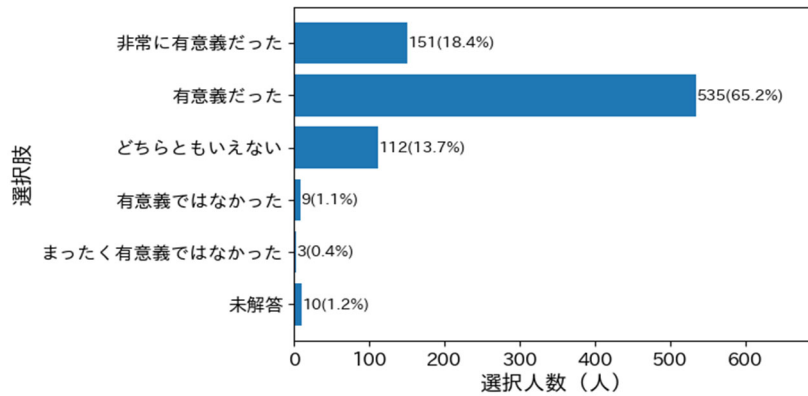


設問 11 上の質問で、「役立っていなかった」、「まったく役立っていなかった」と回答した方に質問します。どの点が役立っていないと思いますか？(複数回答可)有効回答数:7 件

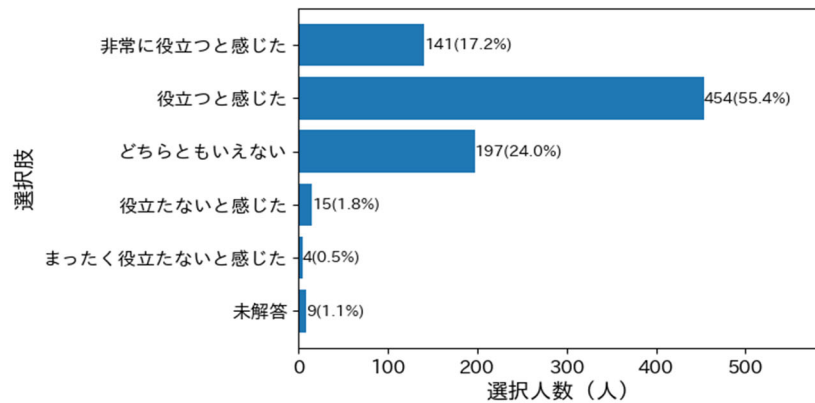


設問 12 総合的に見て、この科目はあなたにとって有意義でしたか？ 有効回答数:820 件

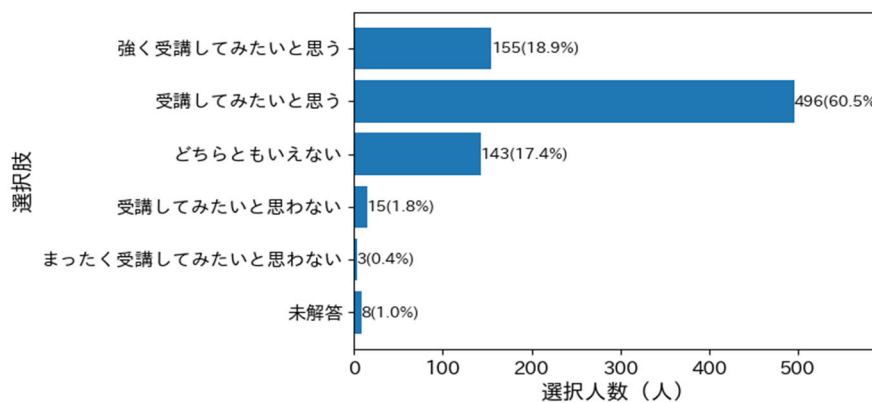
2025 年度「活用法を見聞する AI データサイエンス」大学生対象



設問 13 総合的に見て、この科目はあなたのキャリア形成に役立つと感じましたか？ 有効回答数:820 件



設問 14 関西大学では、今後も「AI・データサイエンス」に関する科目の整備を進めていく予定です。この科目に関連する科目が開講されたとき、あなたは受講してみたいですか？ 有効回答数:820 件



設問 15 この科目に関するご感想、ご意見、改善すべき点など、お気づきの点があれば何でも自由にお書きください。授業の改善に役立てたいと思います。

- AI が今後発展していくと考えられている中で実際の活用例や先生方の活用の仕方に対する姿勢などを学ぶことができ非常に有意義でした。
- 色々な知識を身につけることができ良かったです。ありがとうございました。
- オンデマンドのため期間内なら自分の好きな時間で受講できるため受けやすかった。
- 大変学びになりました。ありがとうございました。
- AI にさらに興味をもった
- リレー形式に講義する先生が変わるのが面白かったです。
- 第 1 回目の講義から第 15 回目の講義の間において、受講期間中の予定変更などで講義の順番が変更されるのはできるだけ無くして欲しいです。
- 面白い科目だったのでこの先も続いてほしい。
- 授業の内容は少し難しかったけれど、どの先生も丁寧に、ちょうどいいスピードで教えてくださり感謝しています。
- 小テストの採点結果を共有いただく際に、各設問の正答もあわせて開示していただきたいです。自分ではどの設問も正解できたと感じた回で満点が取れないことなどがあり、どの問題を間違えたのかを正確に把握し、誤って理解しているのではないか、正しく採点されていないのではないかといった不安を解消したいと考えています。誤って理解している部分を特定し、知識を直すことで、今後の学習に繋げていきたいです。
- 少し動画が長い回があると感じた。動画+小テストで 90 分以内におさえることはできないこともあったので、せめて小テストで 20~30 分は時間取れるような動画作りをしていただければ良いなと思った。
- AI について詳しく知ることができました。
- 僕の知ってる中で唯一色々な先生の授業を受けれる授業で飽きることなく受講できた。
- 内容は難しいと感じた箇所が多かったけれど、オンデマンドのため何度でも動画を見返すことができたため、問題を解くことができた。
- 内容がわかりやすく解説されておりよかった。
- 春学期の間、お世話になりました。ありがとうございます
- 様々な先生の授業を受けることができたため非常に面白かった。各教科での使用法がしれて受講できてよかったと強く考える。
- 今まで AI は全く触ったことがなかったのですが、今回授業を受けてみて AI を活用してみようと思いました。
- 小テストは授業時間内のものだと考えるなら講義時間は全て 70 分程度で一度終わらせる様なルールを作る必要があるのではないですか？宿題だとするなら今の時間配分のままがいいと思いました。
- 小テストの結果を詳細に確認できるようにしてほしいと感じた。
- いつも何気なく使ってるスーパーや翻訳などがデータサイエンスと関係していると知り、興味深かったし、授業が面白かったです。
- 説明がわかりやすく面白かった
- スライドをダウンロード出来たら印刷して書き込みをするなど、さらに理解が深まるように感じました。
- AI が急成長してきているこの世の中では、AI と共存することが必要不可欠であると学んだ。しかし、AI に頼るだけではなく正しい知識を身に着け、上手く活用することが大切であり、自分自身の知識を増加させるために使用しなければならないと感じた。
- 内容が理系向きであるため、数式や統計など数学的なことがでてきた際に難しいと感じた。だから、もう少し易しめの内容だとスムーズに理解できると思った。
- 第 13 回のテストが難しすぎた。講義ビデオ見ても問題と繋がりがなくて全然分からなかった。改善して欲しい。
- オンデマンドで簡単にデータサイエンスについて学べてとても良いと思った。テストが少し簡単だったのでもう少し難しくしてもよいと思った。オンデマンドの授業をもっと増やしてほしいと思った。いろんな先生から学べるのでこの授業を履修してとても良かったと思った。
- 毎週違う講師だったため違う角度からの話で面白かった。
- AI の活用法を学んだ。

2025 年度(秋学期)「活用法を体験する AI データサイエンス」 大学生対象

- 講義の難易度にムラがあって大変だった。
- これから社会に出て、働き始めるようになると今以上にAIやデータといったものに触れる機会というのは増えていくと思います。そこで、今現在どういった用途や方法でこれらが使われているのかということ特定の分野ではなく、様々な分野から知ることができたのはとても有意義だったように感じます。
- 時折文系が解答するには少し難しい問題がありました。応用問題は配点を変えていただきたかったです。
- 様々な学部から先生からデータサイエンスを使った技術の紹介をしていただき、あらゆる分野でデータサイエンスが役に立っていることが分かり、とても有意義に感じました。
- 何が正解で間違いだったのか気になる、答案を見せて欲しい
- AIがよく使われている現代社会においてとてもタメになる授業でした！
- 様々な視点からデータサイエンスについて学ぶことが出来たので、見聞を広めることができました。小テストの実施も復習につながる良い取り組みだと感じました。
- 今まで自分が使用したことがなかったツールを知り、実際の使用例や使用方法を学ぶことができ非常に良かったです。
- 講義が難しかった
- 教授によって小テストの難易度が変わるため、難しかった。
- この講義を受けて、AIについて詳しく学べた。
- 自分が在籍している学部の教授の講義だけではなく多彩な学部の教授の講義を聴くことができ、自分では思いつかなかった新たな知識を学ぶことができた。
- LINE のオープンチャットで答えの送り合いが横行している。ビデオを真面目に見ていない人が単位を取れることに納得がいかない。
- 様々な学問領域と AI・データサイエンスとの関係性を学ぶことができ、それぞれの学問領域にAI・データサイエンスがかなりの影響を及ぼしていることを知れました。学びの多い講義をありがとうございました。
- テストが難しく動画内で理解できないものがあった
- 自主学習では得にくい内容を扱ってくださり、とても興味深かったです。半年間ありがとうございました。
- 小テストがどの問題が間違っていたか分かるようにしてほしい
- 難しいけど面白かったです
- 文系、理系に関わらず、幅広い分野での技術の活用が理解できて良かったです。
- オンデマンド授業を初めて受講してみて、不安もあったがいろんな教授の授業をたくさん聞けて面白かった
- 専門的で難しいことが多かった。
- 一講義ずつ講師の先生が変わってそれぞれの先生の意見が聞けて面白かったです。

授業は私にとってはとても難しく知らない用語も沢山出てきたこともあったのですが、自分の知識を広げることは間違いなくプラスになったし、新たに興味が湧くこともあるので自分の考えを広げるといった点でとても良い科目だなと思いました。

「活用法を見聞する AI・データサイエンス」の振り返り

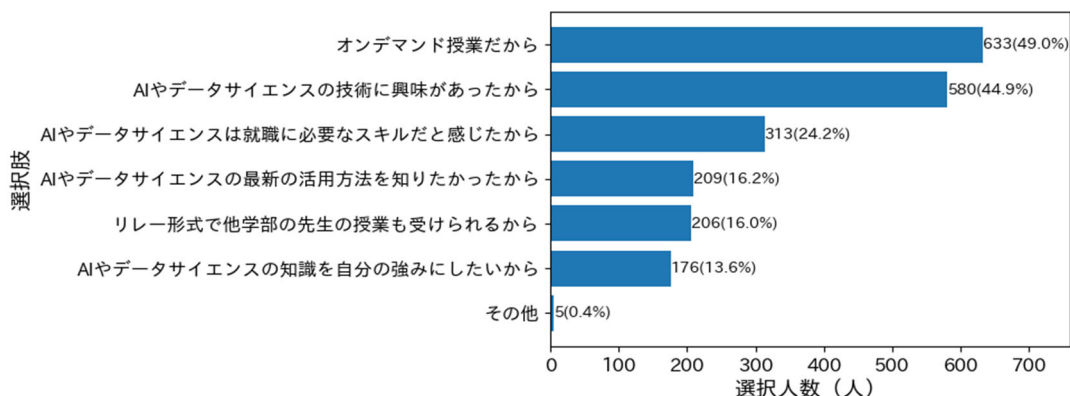
- 講義ビデオの授業回ごとの長さが違うことから、ビデオの視聴と小テストの受験を合わせて 90 分であると誤解する学生がいることがわかった。そのため、秋学期の「活用法を体験する AI データサイエンス」では小テストの受験に要する時間を含めず、また講義ビデオの長さにかかわらず 90 分は学習を行うように受講上の注意を更新した。
- 「活用法を体験する AI データサイエンス」では講義ビデオの長さのばらつきに対する不満が挙がらなかったことから、来年度は受講上の注意へ同じように記述を追加することで対処する。
- LINE オープンチャットなどを利用して回答を共有している学生がおり、そのことについて不満を感じているという意見があった。
- これについて調査したところ、LINE オープンチャットで実際に回答を共有していることを確認した。しかしながら、オープンチャットは匿名で利用されているため、不正を行った学生の特定は困難であった。

2025 年度(秋学期)「活用法を体験する AI データサイエンス」 大学生対象

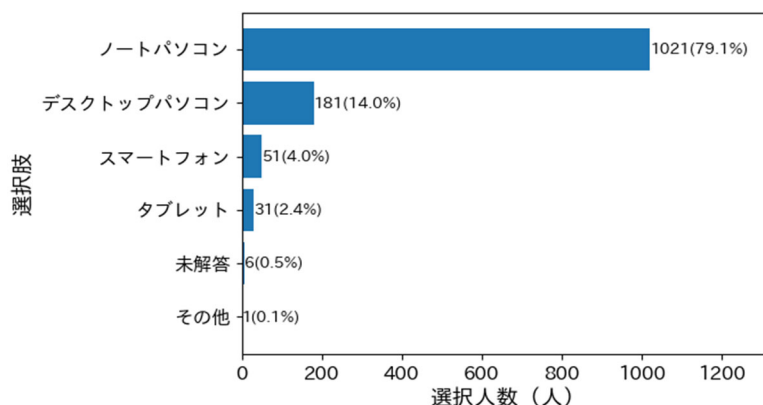
- LINE オープンチャットで共有されている回答の傾向について調べてみたが、学生の成績について悪影響を与えていることがわかった。オープンチャットで共有されている回答は生成 AI に解かせたものである傾向があり、そこへ参加者の誰かが「その問題の回答が違うのでは？」という意見を挙げるとその問題に対する回答がばらつき、正答率が下がっていた。
- 小テストの内容によってはこのやりとりが複数の問題に対して行われた可能性があり、受験者の約 3 割が 7 点満点中 1 点となったことがあった。LINE オープンチャットは匿名の利用であり、信用できない意見が投稿される可能性もあるため、このような利用が継続すると、学生がしっかりと学習に取り組まないだけでなく、単位取得にも影響を与える可能性があることがわかった。
- 生成 AI の利用を含めて小テストの出題傾向やレベルを変更して対処することは難しい。しかしながら、現状でそのように対処すると多くの履修者が単位を取得できなくなる可能性がある。そのため、来年度からは段階的に対策を講じて、オンデマンド授業における授業の受け方と学習方法のリテラシーをしっかりと身に付けてもらうことが重要と考える。
- 小テストの各問題の正解を昨年度から非公開にした。これに対する不満の意見がいくつも挙がっている。
- 正解を非公開にした理由は、公開後の正解を利用した不正行為の防止である。正解が公開されていなくても、LINE オープンチャットなどで共有されている回答画面を加工して受験記録を捏造した学生がいたため、正解は引き続き非公開とする予定である。
- 毎回の小テストの点数は受験後に公開されており、小テストの問題について結果公開後に復習してもわからない問題があれば個別質問に応じることを履修者向けに周知している。そのため、学生へ対応する体制として問題がないと考える。

・受講者数 3514 人のうち、回答者数の総計は 1461 人

設問 1 この科目を受講した動機は何ですか？(複数回答可) 有効回答数:1291 件

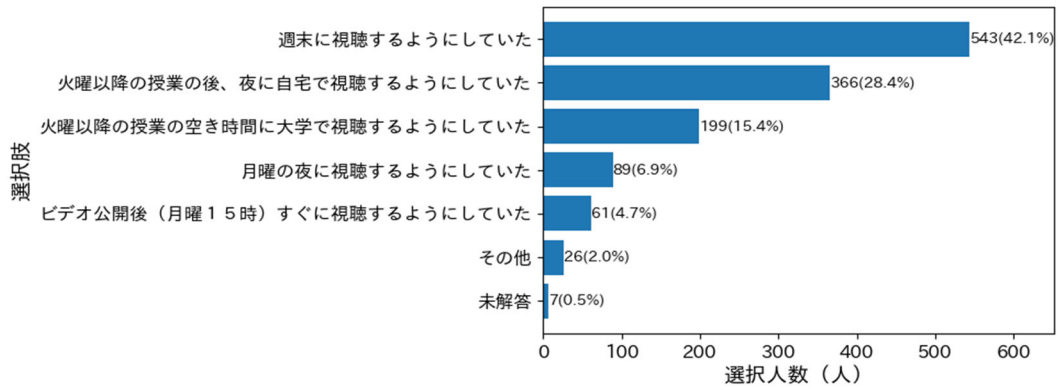


設問 2 この科目を受講するにあたって、もっともよく使用した機器はどれですか？ 有効回答数:1291 件



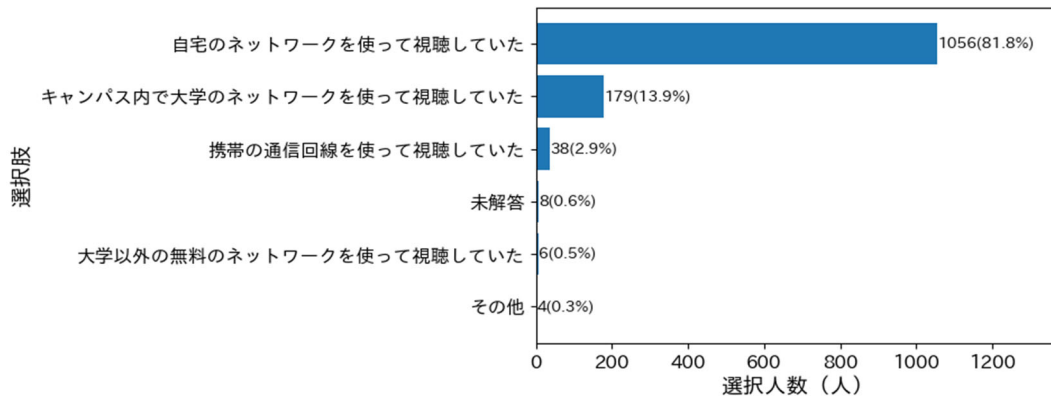
2025 年度(秋学期)「活用法を体験する AI データサイエンス」 大学生対象

設問 3 この科目はオンデマンドで実施されましたが、主にどの時間帯に受講するようにしましたか？ 有効回答数:1291 件

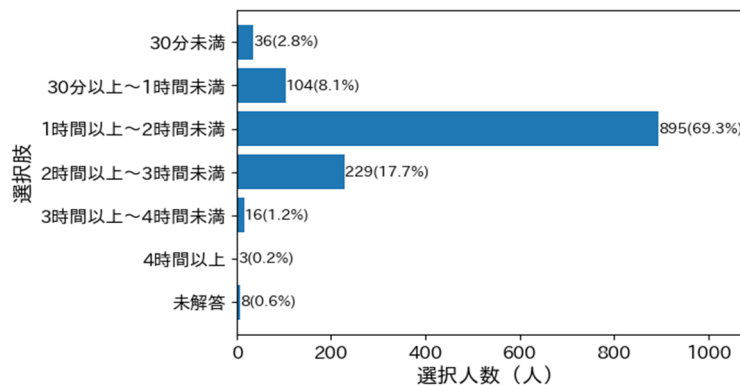


2025 年度「活用法を体験する AI データサイエンス」 大学生対象

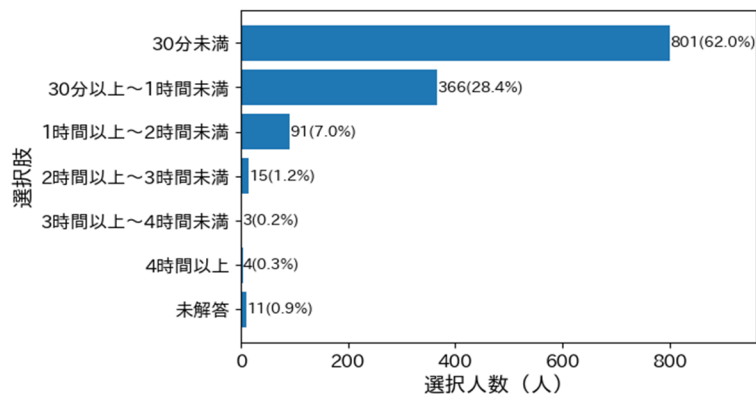
設問 4 この科目はオンデマンドで実施されましたが、
どのような通信回線を使って視聴していましたか？ 有効回答数:1291 件



設問 5 1回の授業において、ビデオ視聴と小テストに費やした平均的な時間はどの程度ですか？ 有効回答数:1291 件

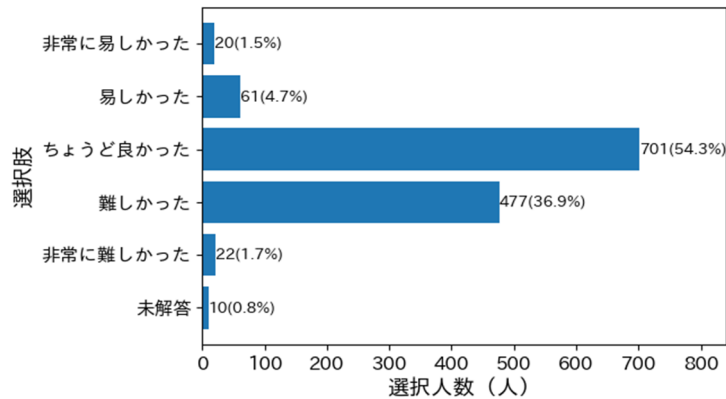


設問 6 1回の授業において、予習と復習に費やした平均的な時間はどの程度ですか？ 有効回答数:1291 件

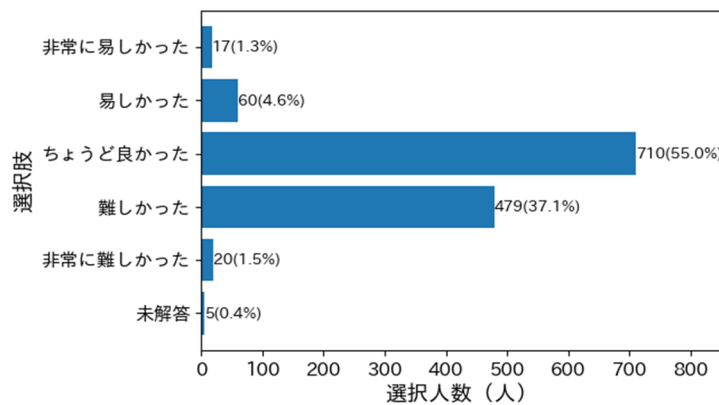


2025 年度「活用法を体験する AI データサイエンス」 大学生対象

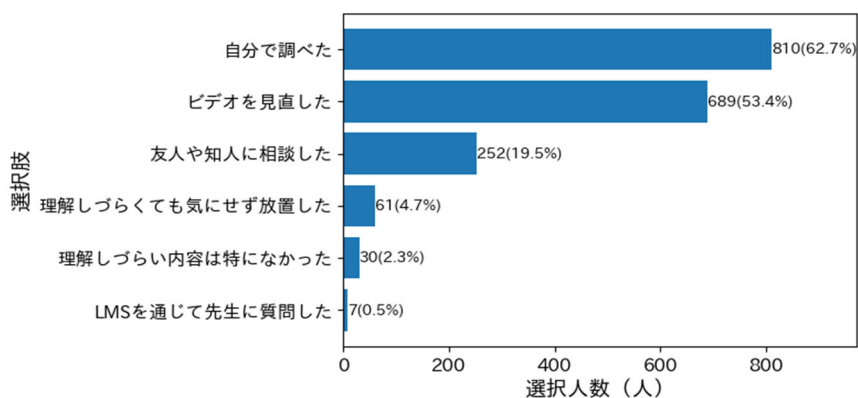
設問 7 この科目全体を通して、ビデオの難易度はいかがでしたか？ 有効回答数:1291 件



設問 8 この科目全体を通して、小テストの難易度はいかがでしたか？ 有効回答数:1291 件

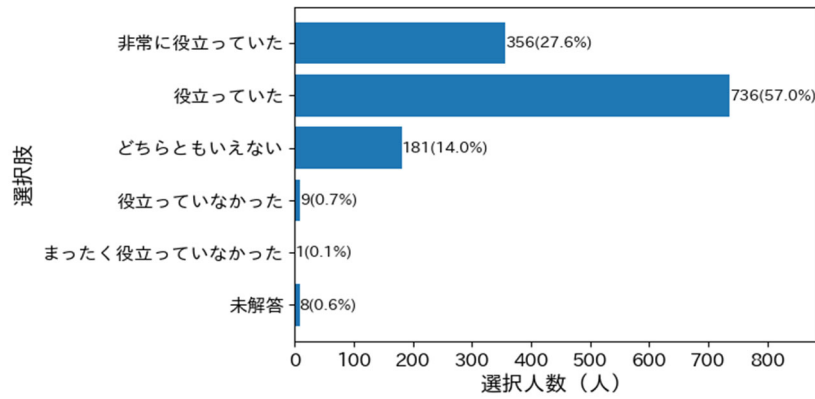


設問 9 この科目の授業内容を理解しづらく感じたときはどのように対処しましたか？(複数回答可) 有効回答数:1291 件

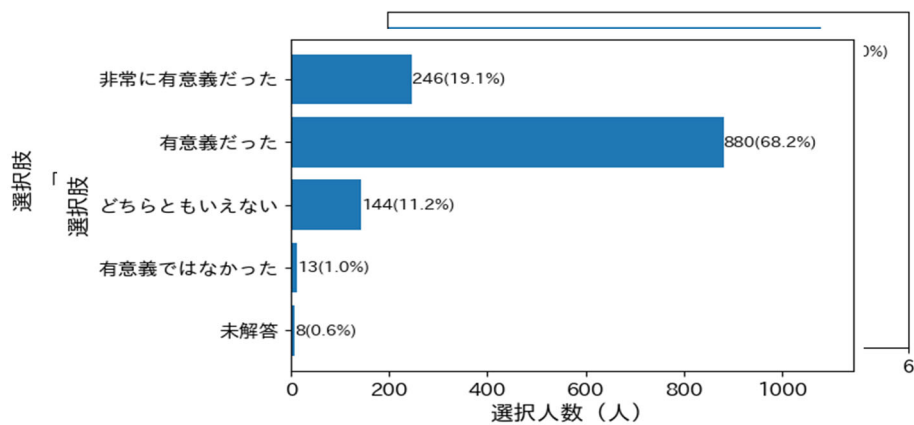


2025 年度「活用法を体験する AI データサイエンス」 大学生対象

設問 10 LMS を使って授業ビデオの配信と小テスト、情報の伝達、双方向性の確保等を行ってきました。授業全体を通して LMS が役立っていたと思いますか？ 有効回答数：1291 件

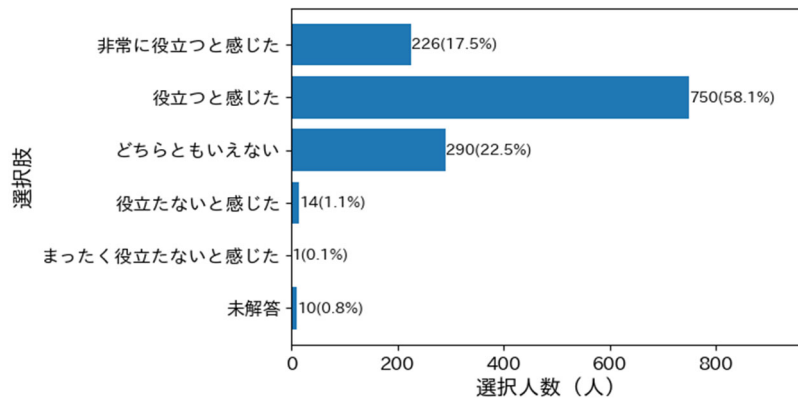


設問 11 上の質問で、「役立っていなかった」、「まったく役立っていなかった」と回答した方に質問します。どの点が役立っていないと思いますか？ (複数回答可) 有効回答数：10 件

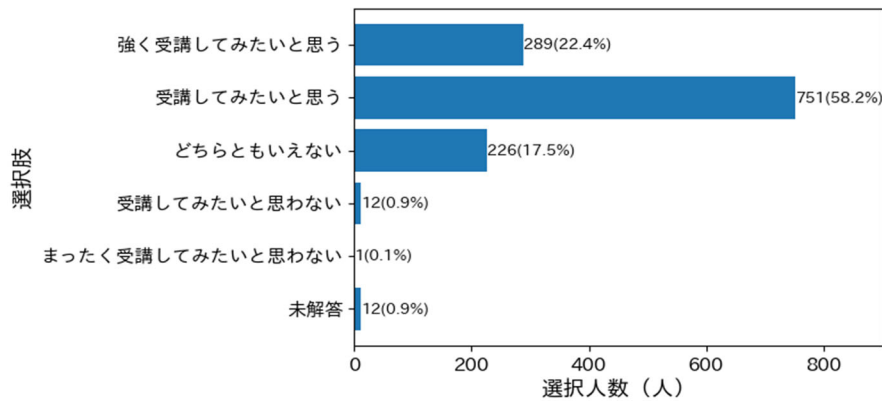


設問 12 総合的に見て、この科目はあなたにとって有意義でしたか？ 有効回答数：1291 件

設問 13 総合的に見て、この科目はあなたのキャリア形成に役立つと感じましたか？ 有効回答数:1291 件



設問 14 関西大学では、今後も「AI・データサイエンス」に関する科目の整備を進めていく予定です。この科目に関連する科目が開講されたとき、あなたは受講してみたいですか？ 有効回答数:1291 件



設問 15 この科目に関するご感想、ご意見、改善すべき点など、お気づきの点があれば何でも自由にお書きください。授業の改善に役立てたいと思います。

- いろいろな知識を身につけることができました。
- ほんまに楽しい授業でした。ありがとうございます。
- 全体的に分かりやすく、とても興味深かったです。
- スポーツにおいても、データを活用する時代になったので、そういうスポーツの内容も入れたら、みなさん興味あると思うので、有意義なものになると思う。
- 様々な学部教授のお話が聞けて良かったです。いろんな視点から AI を見ることを学びました。
- パソコンだけでなく、スマホからでも視聴できるようにしてほしいです。パソコンが壊れた時にわざわざ IT センターに借りないといけない状態で困りました。
- AI は、自分のキャリアに関係ないものだが、今の時代、AI について学んでおいて損は無かった。
- AI・データサイエンスとは、どのようなことを学ぶ授業なのか、初めは全然想像できなかったのですが、15 回の授業から AI・データサイエンスについて色々なことを学ぶことができたので良かったです。
- 幅広く学べて良かったけど、もっと学びたい。
- 情報技術という側面から様々な学問のことを知れたことが非常に有意義だったと思いました。
- 色々な学部の先生であったため、同じ AI でも色々な視点から見る、考えることができて良かったです。

2025 年度(春学期)「活用法を体験する AI データサイエンス」 高校生対象

- 難しかったのでもう少し簡単にしてほしいです
- AI の活用法に興味を持っていたためこの講義を受講したが、難しいと感じる授業が多くありました。特に数学の要素が一気に出てくる授業に関しては、なかなか理解できず、ついていけないこともありました。しかし、日常生活に関連した具体例や例題を示して説明されていた授業に関しては、比較的理解しやすかったです。
- 先生によっては言葉をうまく抽象的にし、AI 対策をした小テストを作られていました。そのようなテストを増やしていかないと学生の学びにはつながらないと感じました。
- AI が普及するこの時代に必要な知識が身につくうれしく思います。
- 小テストの解説が欲しい。
- 採点終了後、小テストの模範解答を掲示してほしいです。
- 仕組みなどを詳しく説明されてくださるおかげで理解がしやすかったです。
- 授業に使用したスライドを配布してほしいです。
- ビデオを見ずに、ただ流してるだけの人としっかり見ている人の差がわからないのが悔しい。
- 授業の一コマの時間である 90 分を超える授業動画が何回かあったが、適切ではないと考える。90 分以内に収めるべき
- 毎回違う学部のような先生の授業を受けることができ面白かったです！ありがとうございました！
- AI やデータサイエンスについて、技術的な観点・活用方法など様々な視点から学べて良かったです。
- このようないい講義を聴けるようになって光栄でした。
- 最初は難しく、苦戦していましたが回を重ねるごとに段々学習方法がわかってきました。
- AI とデータサイエンスについて学んで、様々な先生の授業を一つの授業を通じて聞くことができ、とても自分の中で役立つものになった。
- 授業のスライドをアップして頂けると、より授業内容について理解が進むのではないかと感じました。
- 様々な先生がそれぞれの専門的な知識をわかりやすく教えていただいたので、受講するのが楽しかったです。
- AI・データサイエンスに対する知識が深まり、講義前と比べて自身の考えの幅が広がったと感じる。
- これまで受けたことのない授業内容で、大変興味深かったです。ありがとうございました。
- AI が主流になっていく時代でこのような授業を受けれることはとても貴重な体験だったと思います。ありがとうございました。
- 様々な分野を学べて有意義であると感じた。
- 毎週講義をしてくださる教授が変わるのは、毎回とても新鮮で良かったです。
- 毎回同じような講義ではなく、違う分野のお話を聞いたので楽しく授業を受けることができました。
- 今の授業の進度はちょうどよく、オンライン授業によって時間の使い方も柔軟になり、多くのことを学ぶことができました。
- 学部内容と異なり 興味深く勉強でき 有意義であった
- 様々な学部の先生方が授業を行ってくださったので自分の各部では知る機会がなかったことも知ることができとても有意義な講義でした。
- 教授によって小テストの難易度に差があり、すごく悩んだ回がありました。解説を後日配信していただけたら学びにもなり、復習する良い機会となると思います。
- 内容は難しかったですが、少しでも知識を得られたと思うので良かったです。
- とても意義のある講義と感じた。
- AI データサイエンスに興味をもっていたので、受講できてよかったし、検証のようなものも見られてより興味が湧きました。
- この講義は毎週多岐にわたる分野の授業を聞くことができ他の授業よりも飽きることなく、とても楽しいと感じる講義だった。
- ビデオ視聴や小テスト提出などの回数制限がなかったので、いっぱい理解できなかった内容は何回も見れたのがよかった。
- さまざまな学科の教授からいろんな面から AI などの活用法を学べたりして面白かった。
- 毎授業違う方が担当して下さり、同じ AI・データサイエンスというテーマでも見えるものや学びが異なり非常に興味深かったです。

2025 年度(春学期)「活用法を体験する AI データサイエンス」 高校生対象

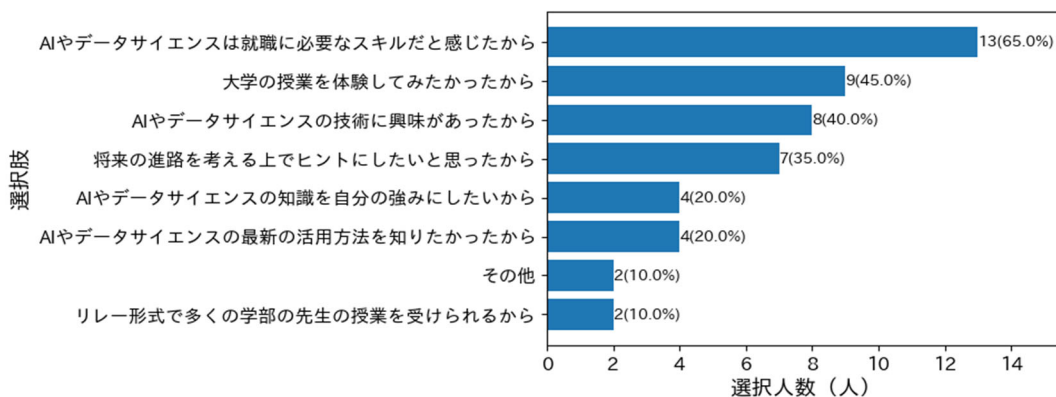
- 難しい授業だったが非常に役に立った。
- リレー形式で、さまざまな学部の教授による AI・データサイエンスにまつわる講義を受けられたことは、大変有意義でした。
- テストでわからないところがあっても、もう一度ビデオを見直したらわかる問題もあったので何度も解答し直すことができる点が良かったと思いました。
- 動画内容とテストの難易度がマッチしていないときがあったのでもう少し難易度を調節してくれると助かります。
- AIについてさまざまな知識を得られてとても良かった。

「活用法を体験する AI データサイエンス」の振り返り

- 講義ビデオの視聴状況を成績評価へ反映させる方法について、これまでは明確にしていなかったが、今年度は第 5 回からルールを明確にして学生へ周知することにした。これは、これまでの授業を実施する中で履修者がビデオの視聴状況の改善を図らない傾向があることから、授業の途中で明確なメッセージとして伝えることを意図したものである。
 - これまでの授業ではビデオの視聴記録がない学生が 1 割ほどいることを確認していた。
 - ルールの明示とともに、視聴状況に問題がある学生には個人メッセージを送ったことで、視聴記録の改善を図ることができた。しかしながら、視聴記録を残すためにビデオを再生するだけで学生が実際には視聴していないというケースも生じていることを確認した。単にビデオを再生するだけよしとしない仕掛けをすることが今後の課題である。
 - 講義ビデオの配信では Panopto を利用している。Panopto を利用して視聴記録を正しく保存するためにはブラウザの設定が必要であり、パソコンに関する知識や配布されている利用マニュアルをちゃんと読めない学生にとっては受講上の障壁となっている可能性がある。また、視聴記録に不具合があったなどの学習管理面での不安もあるため、講義ビデオの配信方法について検討が必要であると考えます。
- 授業の成績評価や問い合わせに関して、関大 LMS で Q&A コーナーの設置や受講上の注意の配布を行うことで対応しているが、それらの活用が十分に行われていない可能性がある(Q&A コーナーのアクセス人数は履修者全体の約 2.5 割であった)。
 - Q&A コーナーなどで周知済みのことに関する問い合わせが何件も生じており、学期末には成績の評価方法についての問い合わせが多数行われた。多くの問合せへの返答は Q&A コーナーなどを参照するよう伝えるだけであったことから、授業管理の負担を軽減するために、Q&A コーナーなどの利用状況の改善を図ることが課題であると考えます。

・受講者 35 人のうち、回答者数の総計は 20 人

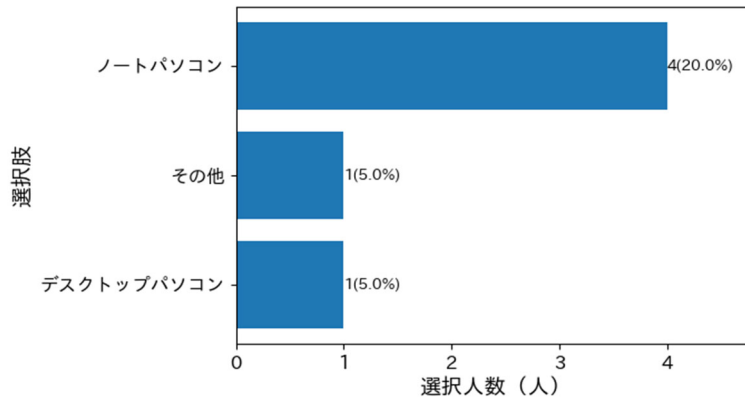
設問 1 この科目を受講した動機を教えてください。(複数回答可) 有効回答数: 15 件



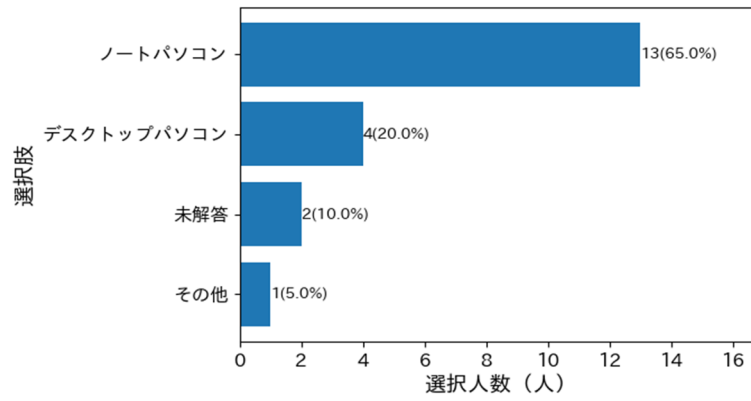
設問 2 この科目を受講するにあたって、

2025 年度(春学期)「活用法を体験する AI データサイエンス」 高校生対象

新たに購入した機器はありますか？(複数回答可) 有効回答数:6 件

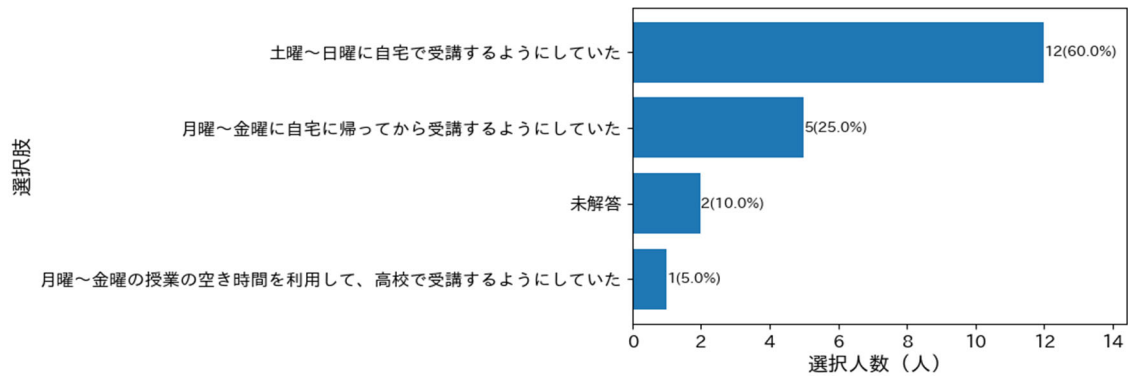


設問 3 この科目を受講するにあたって、
もっともよく使用した機器はどれですか？ 有効回答数:20 件

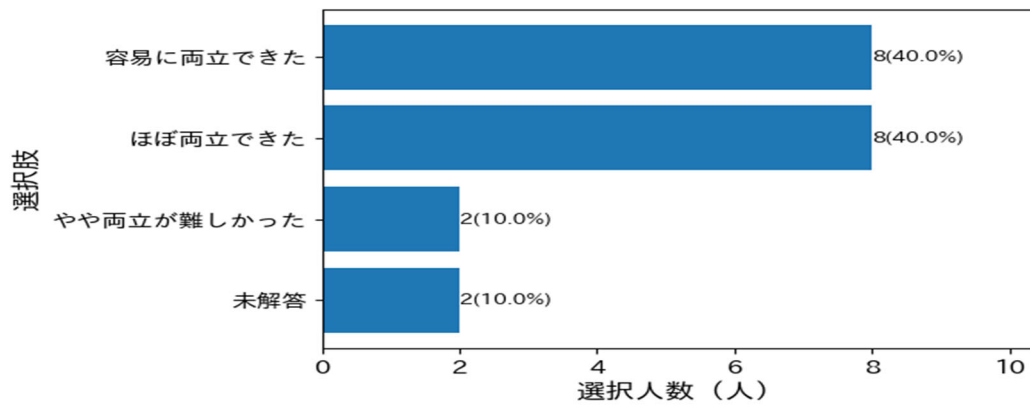


2025 年度「活用法を体験する AI データサイエンス」 高校生対象

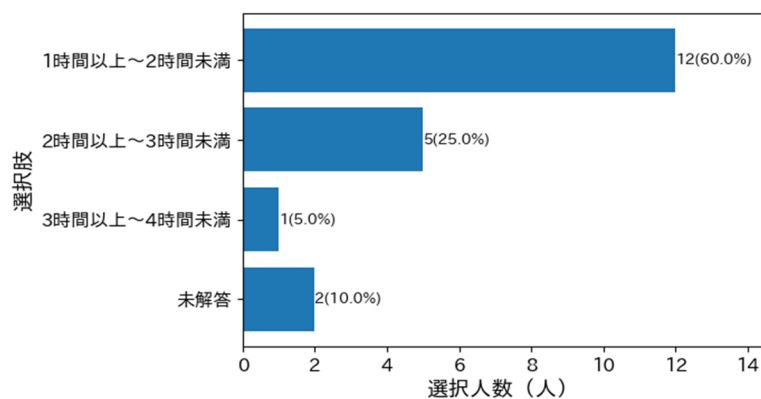
設問 4 この科目を受講するにあたって、
どのように受講されていましたか？ 有効回答数:20 件



設問 5 この科目を受講するにあたって、
高校の授業と両立できましたか？ 有効回答数:20 件

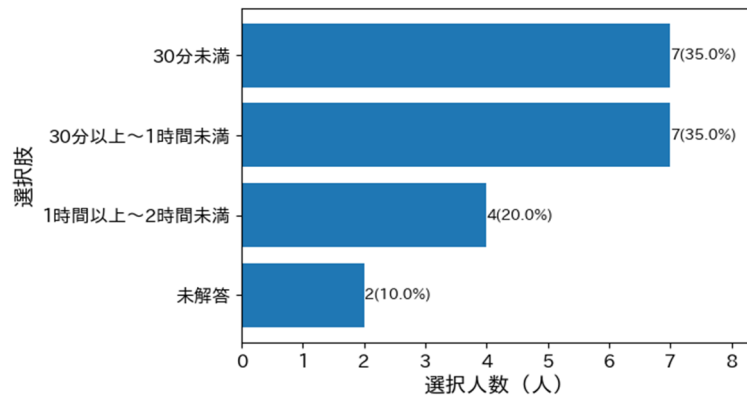


設問 6 1 回の授業において、ビデオ視聴と小テストに費やした平均的な時間はどの程度ですか？ 有効回答数:20 件

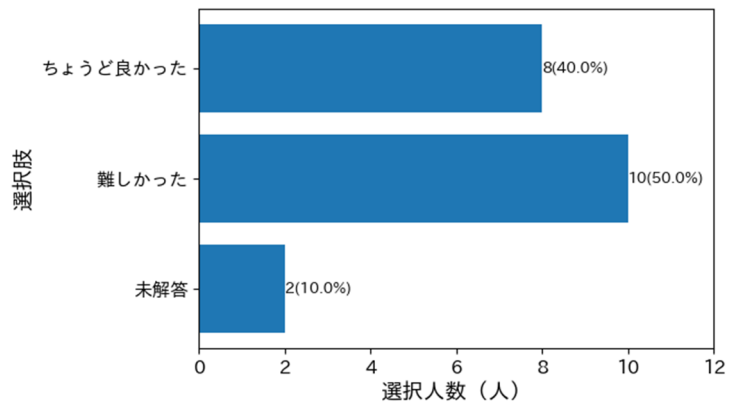


2025 年度「活用法を体験する AI データサイエンス」 高校生対象

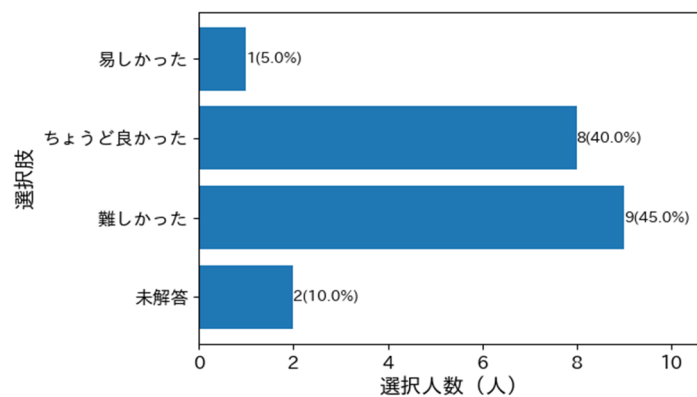
設問 7 1 回の授業において、予習と復習に費やした平均的な時間はどの程度ですか？ 有効回答数:20 件



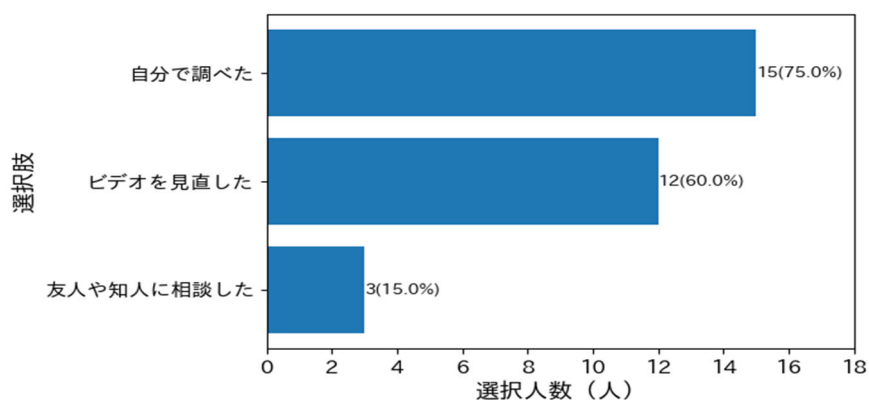
設問 8 この科目全体を通して、ビデオの難易度はいかがでしたか？ 有効回答数:20 件



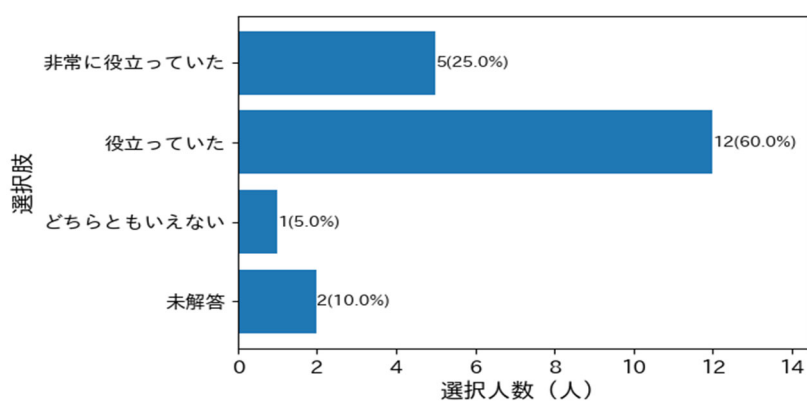
設問 9 この科目全体を通して、小テストの難易度はいかがでしたか？ 有効回答数:20 件



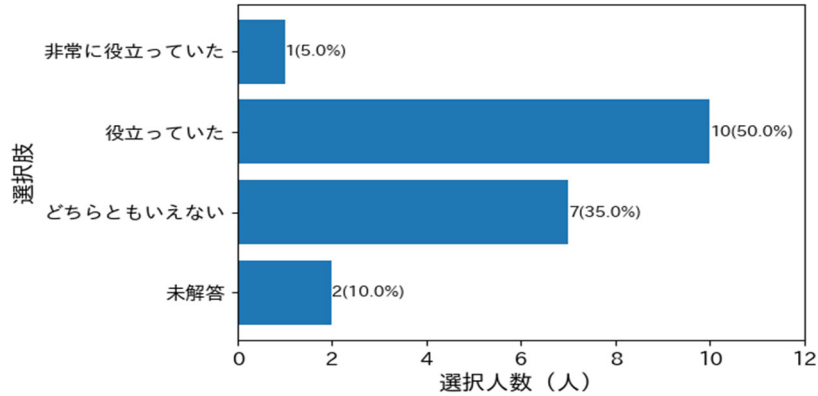
設問 10 この科目の授業内容を理解しづらく感じたときは
どのように対処しましたか？(複数回答可) 有効回答数:15 件



設問 11 この科目では「LMS」を使って授業ビデオの配信と小テストを行ってきました。この点に関して「LMS」が
役立っていたと思いますか？ 有効回答数:20 件



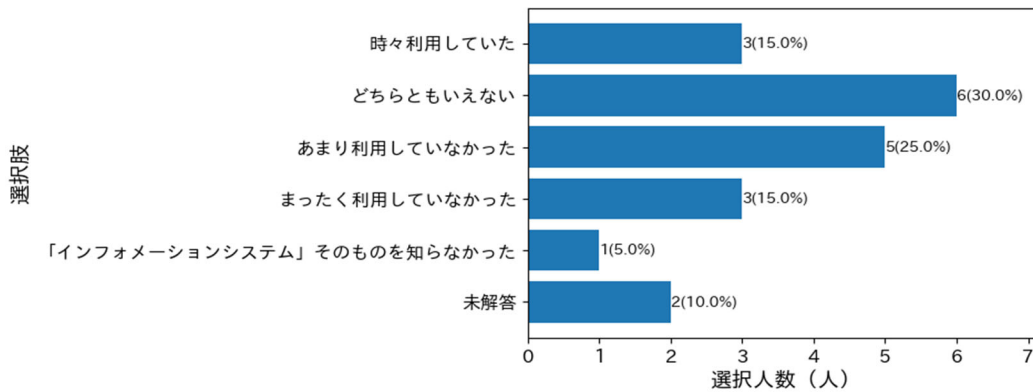
設問 12 この科目では「LMS」を使って質問への対応やその他のサポートを行ってきました。この点に関して「LMS」が役立っていたと思いますか？ 有効回答数:20 件



設問 13 上の2つの質問で、「役立っていなかった」、「まったく役立っていなかった」と回答した方に質問します。どの点が役立っていないと思いますか？(複数回答可)

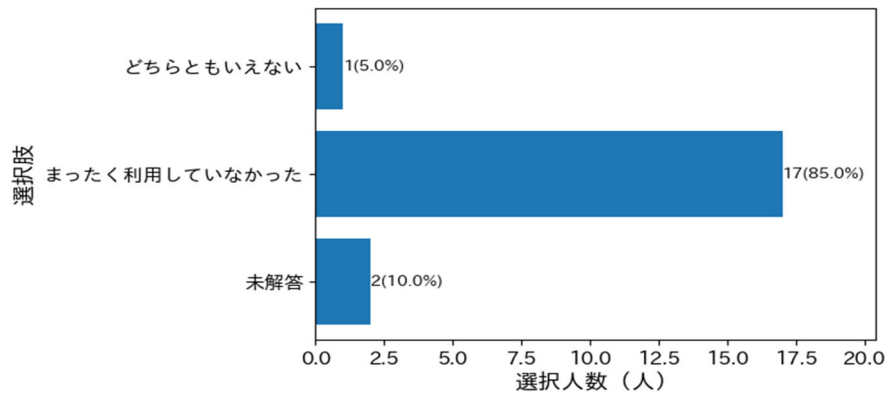
- ・設問 12 より、該当者なし

設問 14 授業期間中に「インフォメーションシステム」を利用することはありましたか？ 有効回答数:20 件

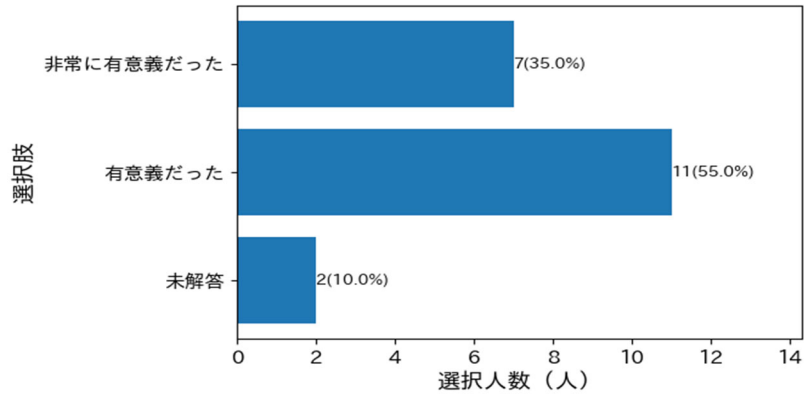


2025 年度「活用法を体験する AI データサイエンス」 高校生対象

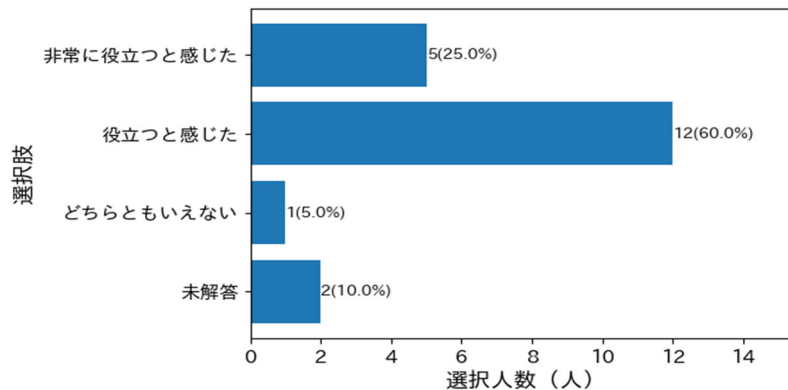
設問 15 受講生証で関西大学の図書館サービスを利用できましたが、授業期間中に図書館を利用したことはありましたか？ 有効回答数:20 件



設問 16 総合的に見て、この科目はあなたにとって有意義でしたか？ 有効回答数:20 件

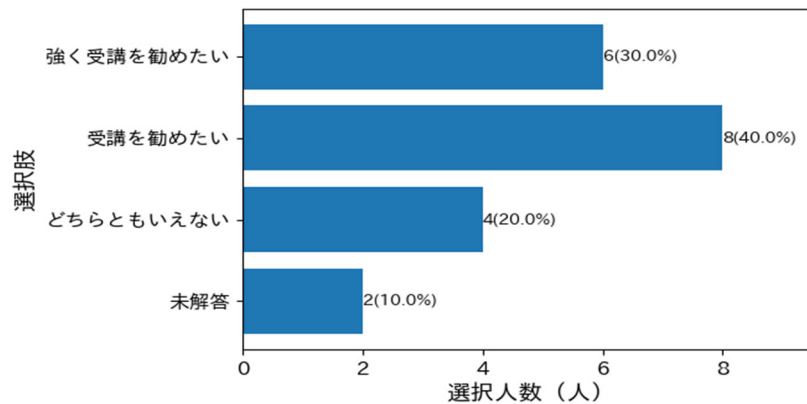


設問 17 総合的に見て、この科目はあなたの進路選択に役立つと感じましたか？ 有効回答数 20 件



2025 年度「社会のためのデータサイエンス実践基礎」

設問 18 総合的に見て、あなたの周囲の友人や下級生にこの授業の受講を勧めたいですか？ 有効回答数 20 件



設問 19 この科目に関するご感想、ご意見、改善すべき点など、お気づきの点があれば何でも自由にお書きください。授業の改善に役立てたいと思います。

- 私は今回、活用法を体験する AI データサイエンスの講義を通して受講し、非常に有意義なことについて学ぶ事ができたと思っています。その主な理由は、授業を偏った学問分野の教授の方が教えるのではなく、様々な分野の教授の方々がさまざまな視点でご享受していただいたために、さまざまな分野について AI を結びつけて考えるということができたからです。
- 初めて大学の授業を受けてみて、高校よりも断然難しかったけどこれからの将来に役に立ちそうなことをたくさん学べた気がして有意義な時間だった。まだ将来の夢が明確になっていないけど、進路を選択する際の参考となった。
- たまに音が聞こえにくいところがあった。
- 今回は授業への参加の許可ありがとうございました。授業のノートが早く、私は常に遅れていました。また、理系の専門科目が多かったため理解するのに時間がかかりました。しかし、授業内で新たに知見を広げることができ、本年度のデータサイエンスアイデアコンテストの分析に役立てることができました。
- 様々な分野の学びに興味広がった
- 初めて聞く単語や定義を一回の授業の中で理解するのが難しく、動画を止めて調べたり、見返したりして学習できました。おなじ AI というものをテーマにしているのに、学部ごとにアプローチの仕方が様々でとても興味深かったです。
- 本科目を受ける中で様々な AI に関する情報をえて自身のやりたいことへのビジョンが明確に見えたのかなと思います。春学期からこの活用法を見聞する AI ビジネスデータサイエンス、活用法を体験する AI ビジネスデータサイエンスの授業を受けれたことで様々な知見が得られ大学での学びについて知れました。
- 春学期に続き、秋学期も受けたことでより学びが深まりました。これからの時代、AI がより必要とされると思います。新たな知識を増やすことができたので、これから自分が興味のある分野に活かしていきたいです。ありがとうございました。

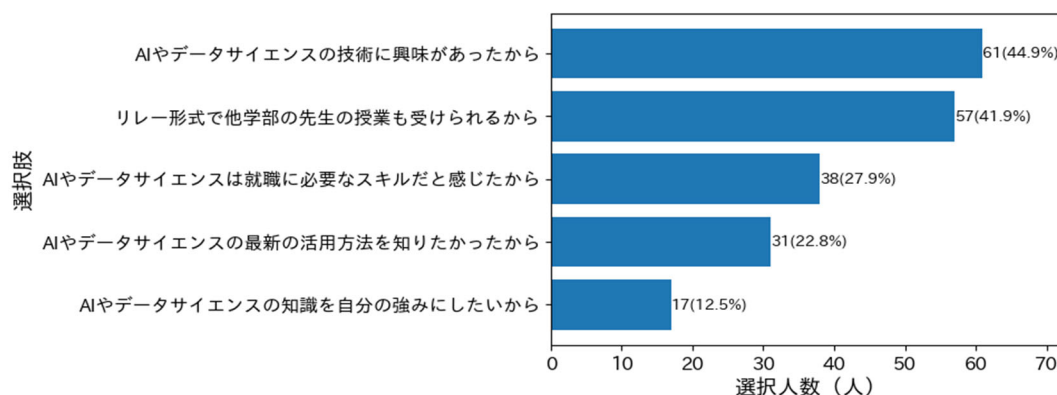
「活用法を体験する AI データサイエンス」高校生対象の振り返り

- 受講した学生から大きな不満はあがっていないため、授業運営に関して大きな問題はないと考えられる。
- 授業に関する質問などを全て関大 LMS 上で行う必要がある。高校生は関大 LMS の利用に慣れておらず、このプログラム以外で関大 LMS を利用する機会がないため、質問などの利用方法がよくわからないという傾向が強いのではないかと考えられる。来年度では、春学期の「活用法を見聞する AI データサイエンス」の授業開始時に関大 LMS の利用方法などを紹介するガイドンスも兼ねたビデオを配信することで、高校生のサポートを行う予定である。

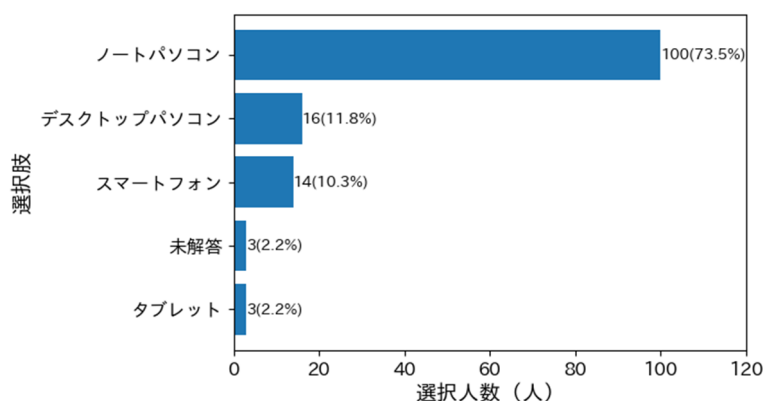
2025 年度「社会のためのデータサイエンス実践基礎」

・受講者数 494 人のうち、回答者数の総計は 167 人

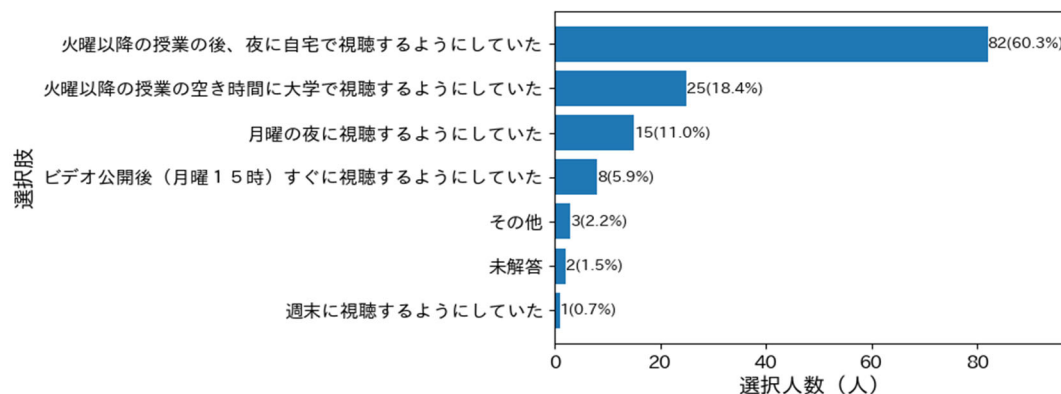
設問 1 この科目を受講した動機は何ですか？（複数回答可）有効回答数：136 件



設問 2 この科目を受講するにあたって、もっともよく使用した機器はどれですか？ 有効回答数：136 件

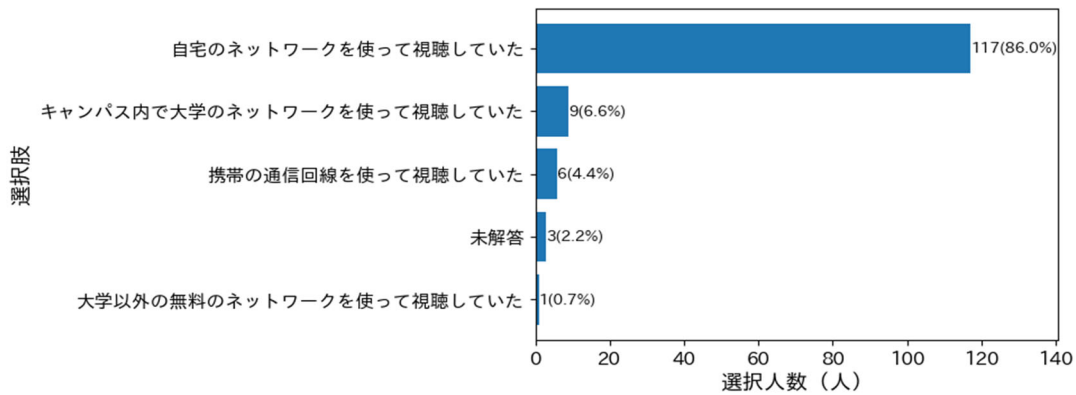


設問 3 この科目はオンデマンドで実施されましたが、主にどの時間帯に受講するようにしましたか？ 有効回答数：136 件

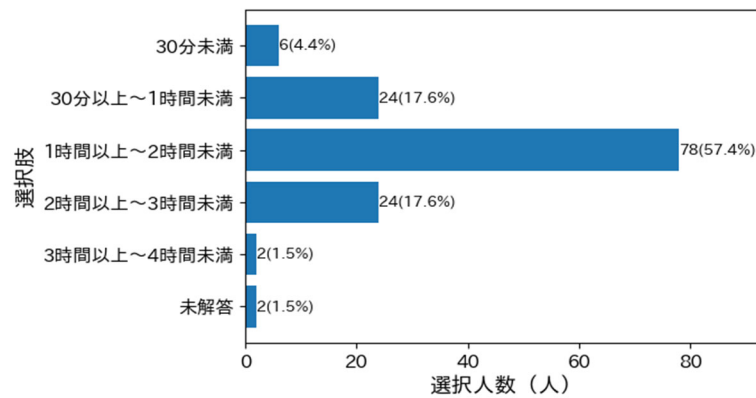


2025 年度「社会のためのデータサイエンス実践基礎」

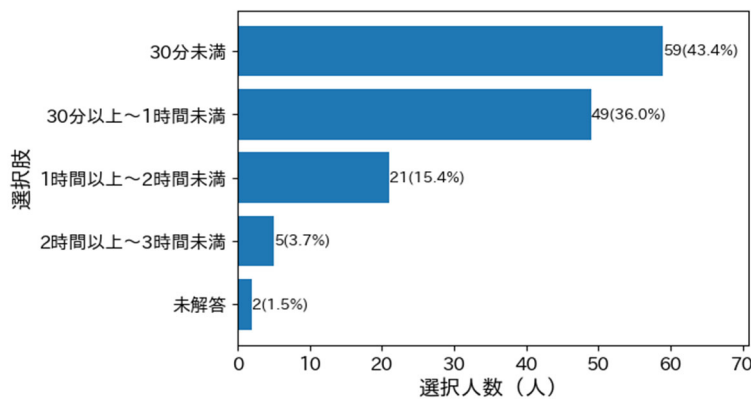
設問 4 この科目はオンデマンドで実施されましたが、どこで視聴していましたか？ 有効回答数:136 件



設問 5 1回の授業において、ビデオ視聴と小テストに費やした平均的な時間はどの程度ですか？ 有効回答数:136 件

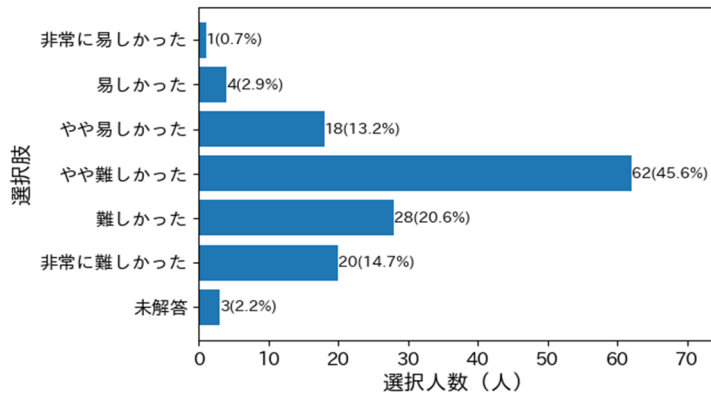


設問 6 1回の授業において、予習と復習に費やした平均的な時間はどの程度ですか？ 有効回答数:136 件

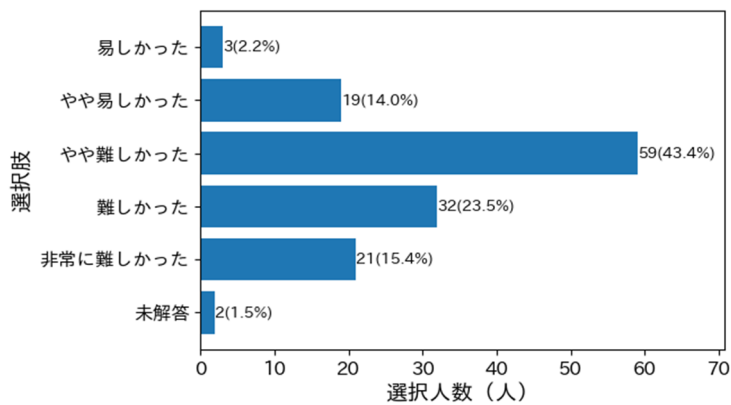


2025 年度「社会のためのデータサイエンス実践基礎」

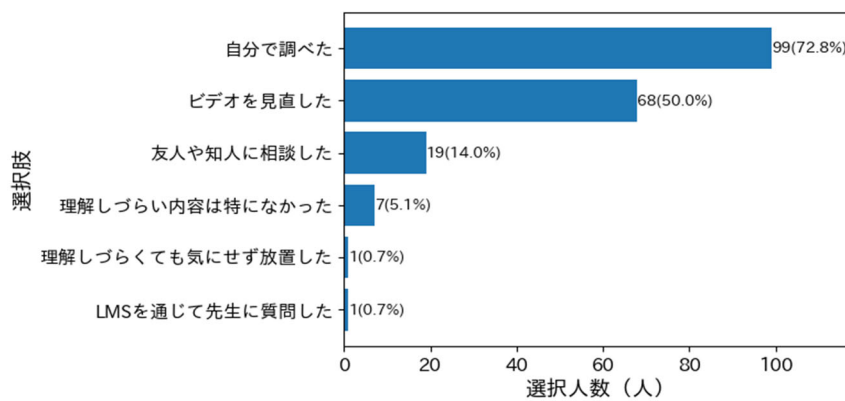
設問 7 この科目全体を通して、ビデオの難易度はいかがでしたか？ 有効回答数：136 件



設問 8 この科目全体を通して、小テストの難易度はいかがでしたか？ 有効回答数：136 件



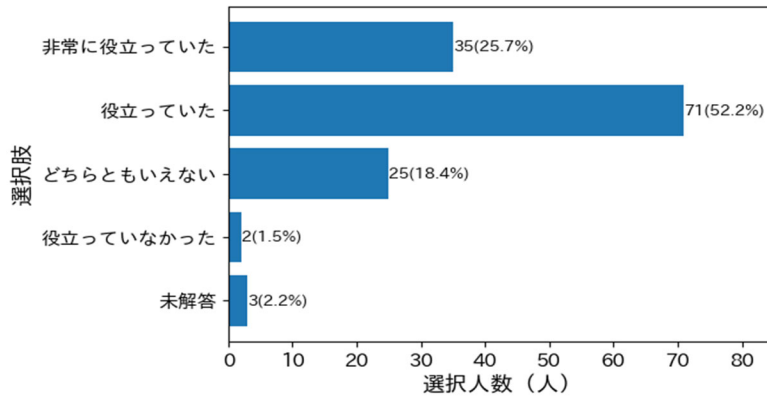
設問 9 この科目の授業内容を理解しづらく感じたときはどのように対処しましたか？(複数回答可) 有効回答数：136 件



2025 年度「社会のためのデータサイエンス実践基礎」

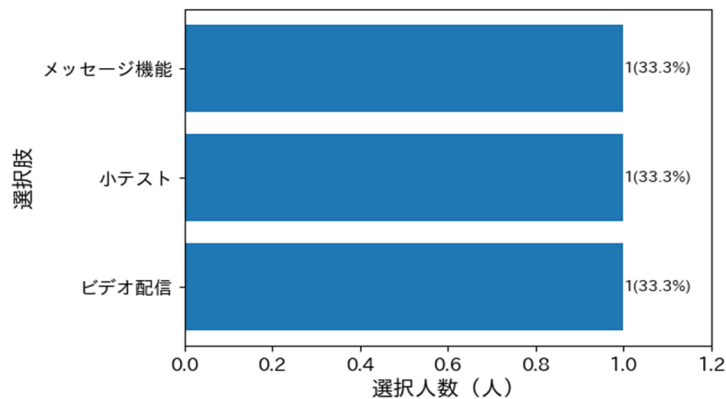
設問 10 LMS を使って授業ビデオの配信と小テスト、情報の伝達、双方向性の確保等を行ってきました。

授業全体を通して LMS が役立っていたと思いますか？ 有効回答数:136 件

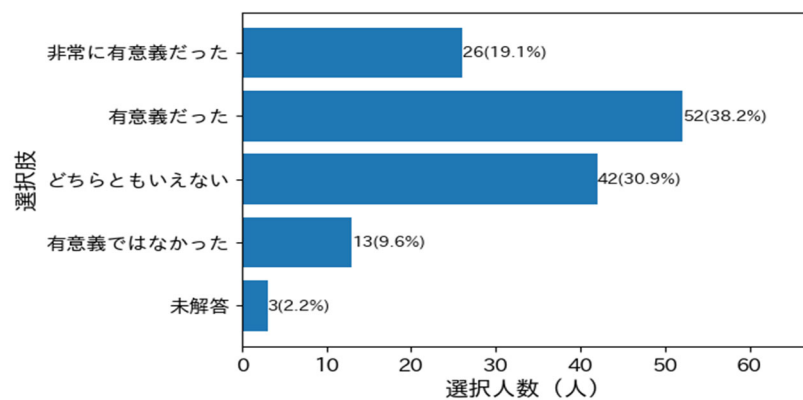


設問 11 上の質問で、「あまり役立たなかった」「役立たなかった」、「まったく役立たなかった」と回答した方に質問します。

どの点が役立っていないと思いますか？(複数回答可)有効回答数:3 件

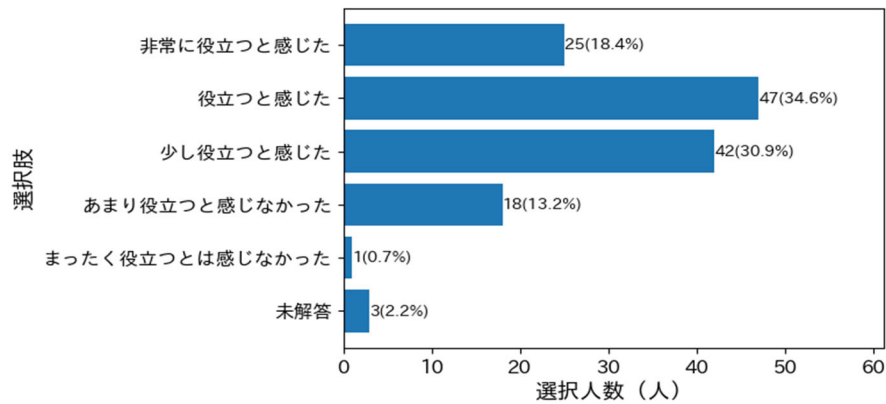


設問 12 総合的に見て、この科目はあなたにとって有意義でしたか？ 有効回答数:136 件

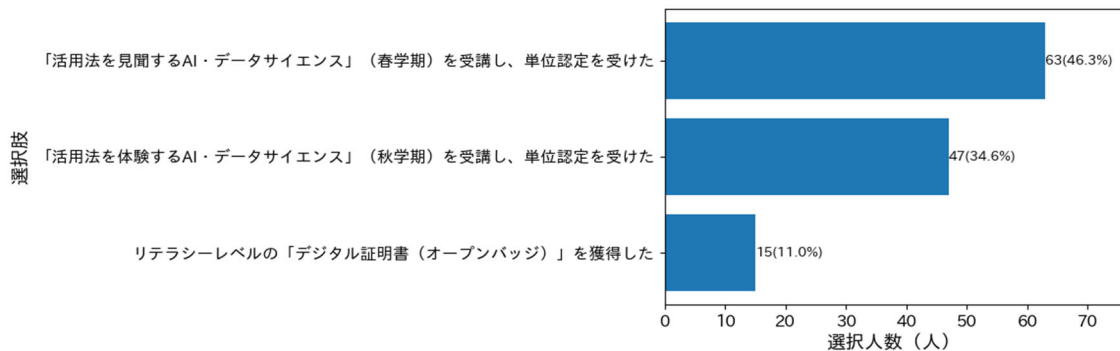


2025 年度「社会のためのデータサイエンス実践基礎」

設問 13 総合的に見て、この科目はあなたのキャリア形成に役立つと感じましたか？ 有効回答数: 136 件

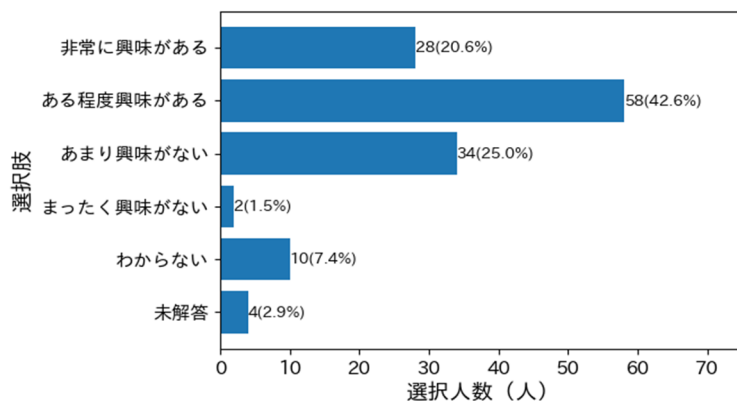


設問 14 関西大学の AI・データサイエンス科目には、入門者向けに「活用法を見聞する AI・データサイエンス」(春学期)、「活用法を体験する AI・データサイエンス」(秋学期)があります。すでに受講して単位修得した科目があればチェックを入れてください。また、両科目を単位修得し、リテラシーレベルのデジタル証明書「オープンバッジ」を受けた方は、3の項目にもチェックを入れてください。(複数回答可) 有効回答数: 29 件

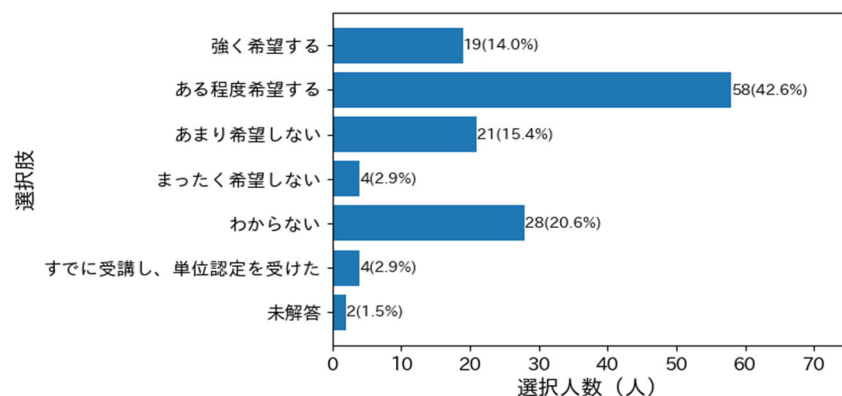


2025 年度「社会のためのデータサイエンス実践基礎」

設問 15 「社会のためのデータサイエンス実践基礎」(春学期)と「AI・データエンジニアリング実践基礎」(秋学期)の2科目を単位修得し、申請手続きをすると、獲得した能力を証明するデジタル証明書「オープンバッジ」が発行されます。あなたはこの制度に興味がありますか？ 有効回答数:136 件



設問 16 「社会のためのデータサイエンス実践基礎」(春学期)と「AI・データエンジニアリング実践基礎」(秋学期)の2科目を単位修得し、申請手続きをすると、獲得した能力を証明するデジタル証明書「オープンバッジ」が発行されます。あなたは、引き続き「AI・データエンジニアリング実践基礎」の受講を希望されますか？ 有効回答数:136 件



2025 年度「AI・データエンジニアリング実践基礎」

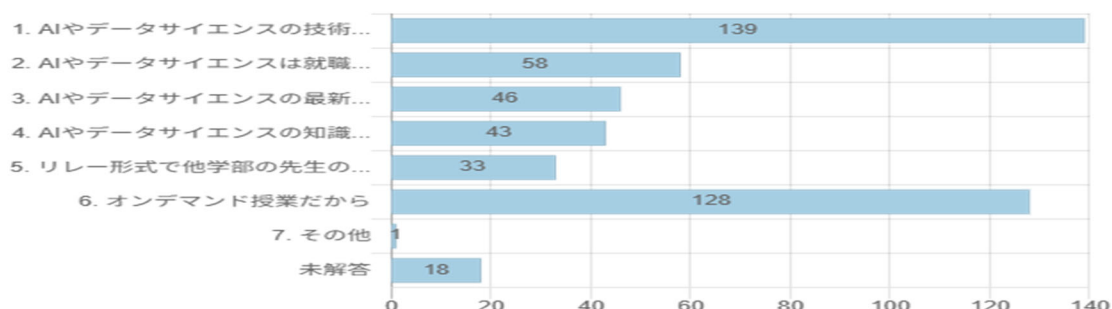
設問 17 この科目に関するご感想、ご意見、改善すべき点など、お気づきの点があれば何でも自由にお書きください。授業の改善に役立てたいと思います。

- 文系には難しく感じた。
- 演習問題の解答を 500 円で配っている人がいたので良くないと思いました。
- 第 3 回演習問題の解説を聞きたいです。
- 内容が根本的に難しく理解が完全にできなかった。理解できる点はあったが、複雑なサイトを利用すると中々理解できなかった。
- こういときはエクセルのこの機能を使うといった一覧表があればとてもありがたいです。
- 丁寧な説明で具体例も的確であったのですごく理解が深まった。エクセルの使用方法もわかりやすかったので次に活かそうです。
- 途中から発展的な内容になったと感じ、置いていかれるような気分だったしかし、授業の内容自体は意義のあるものだと感じた日本の学生の力を伸ばして言って欲しい
- 計算問題であったりより難しい内容を細かくわかりやすい説明で教えてくれたので知らないことが沢山ありましたがとても理解ができました。
- マジで理論がむずすぎて、どうやってそれを実践すればいいのかわかりづらい。先生は確かに AI とか統計の知識を持っているとは思いますが、授業内容そのものが本当に難しかった。

「社会のためのデータサイエンス実践基礎」に関する授業の振り返り

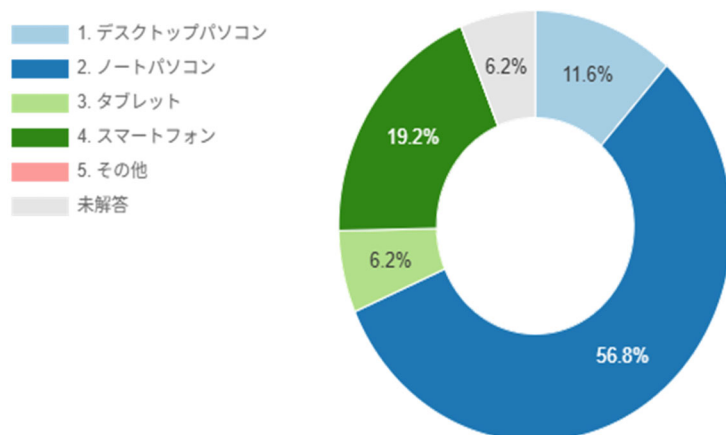
- 2024 年度から履修者数が増大したが、アンケート回答者からの授業難易度に対する反応は前年度から大きな変化はなかった。
- 授業難易度を 2024 年度よりも少し低く設定し、テストを実施する際は事前に出題傾向などを周知していたが、予想よりも低い成績であった。近年では生成 AI などの利用によって学生の学習にかかる時間が減っていることが原因ではないかと考えられる。今後は成績評価の基準を少し厳しくして、自分でしっかりと学習する必要があることを学生自身が気づけるように促していきたいと考える。
- アンケートの自由記述やテストの採点結果から、演習問題の解答の配布や共有が広く行われていることが推測される。テストのルールとしては不正行為であることを周知しているが、オンデマンド授業であることから不正行為として罰することは現実的には困難である。
- テストの解答はテスト期間中に公開していないため、配布や共有された解答は正解である保証がない。テストの採点結果を調べたところ、誤った解答が共有されている可能性が高く、計算問題では導出手順が不明な誤った解答をする学生の割合が高くなっていた。テストの解答の配布や共有は不正行為であるだけでなく、成績を低くさせる原因となっているため、利用するメリットがかなり低いことも履修者へ周知する必要があると考える。

設問 1 この科目を受講した動機は？（複数回答可）

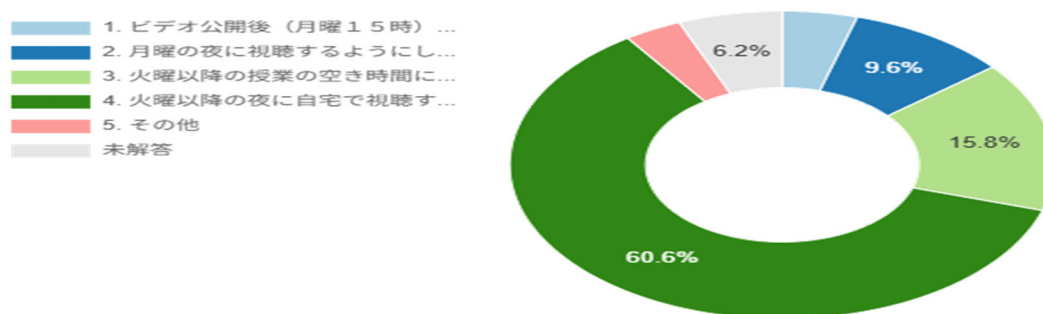


2025 年度「AI・データエンジニアリング実践基礎」

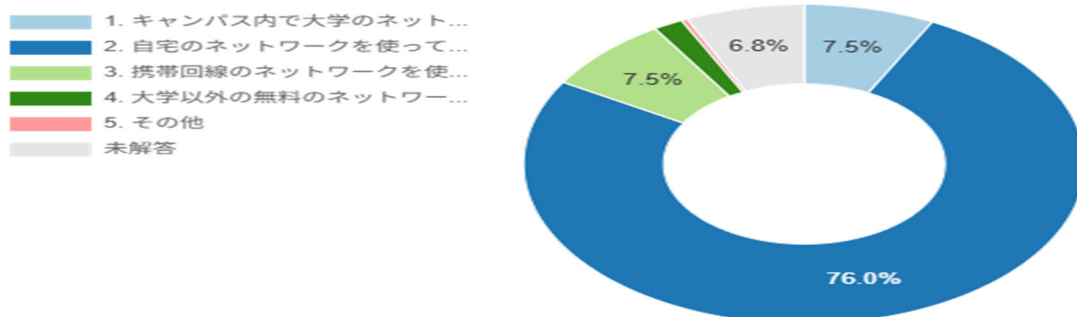
設問 2 受講にあたって、もっともよく使用した機器はどれですか？



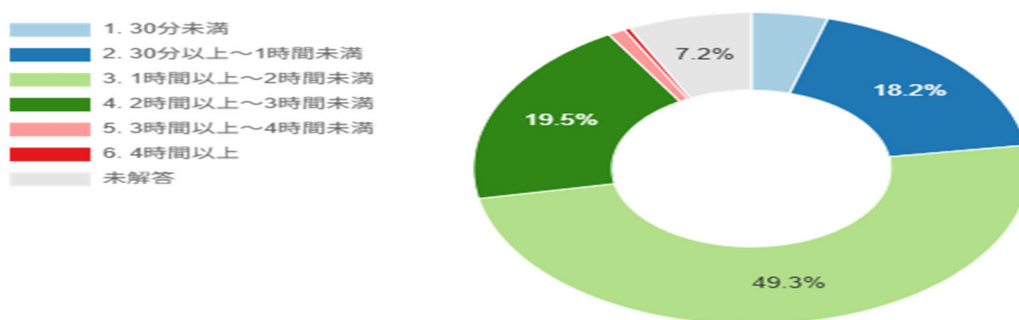
設問 3 この科目はオンデマンドで実施されましたが、主にどの時間帯に受講するようにしましたか？



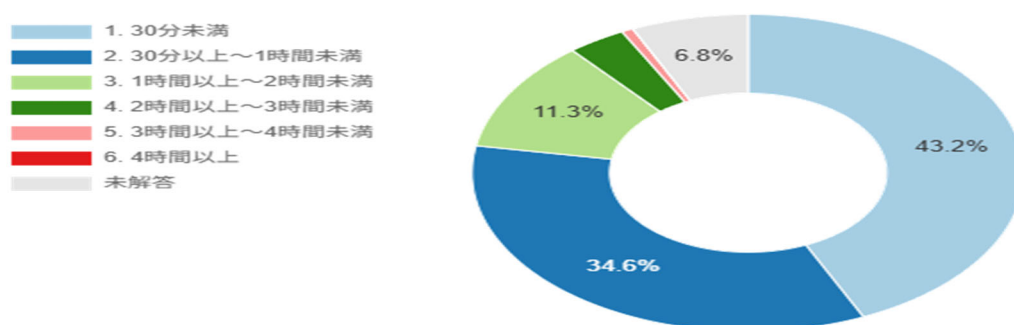
設問 4 この科目はオンデマンドで実施されましたが、どこで視聴するようにしていましたか？



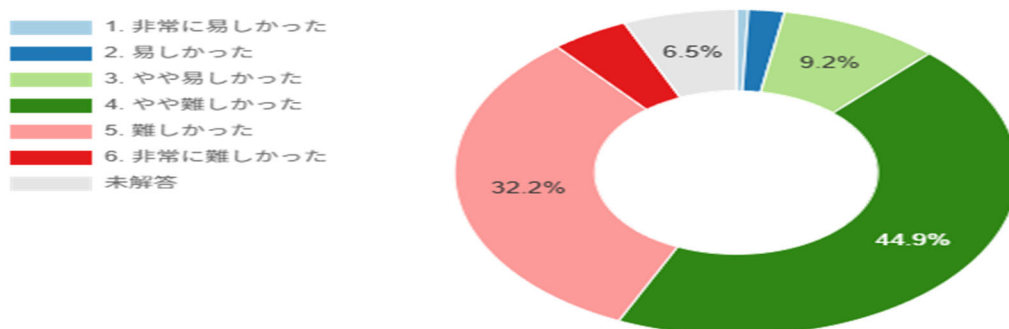
設問 5 1回の授業において、ビデオ視聴と小テストに費やした平均的な時間はどの程度ですか？



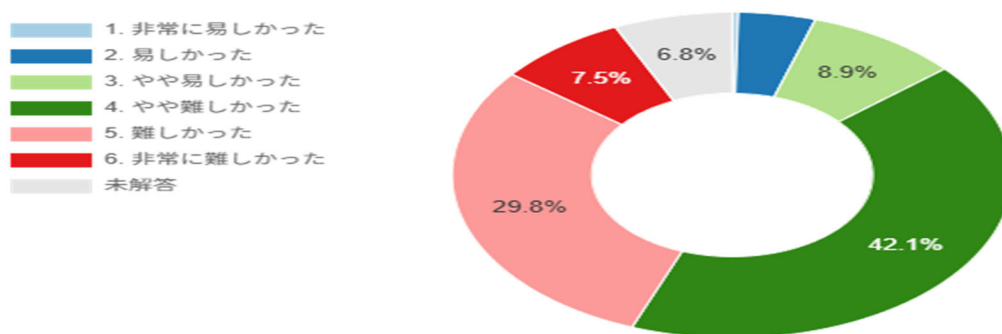
設問 6 この授業において、予習と復習に費やした平均的な時間はどの程度ですか？



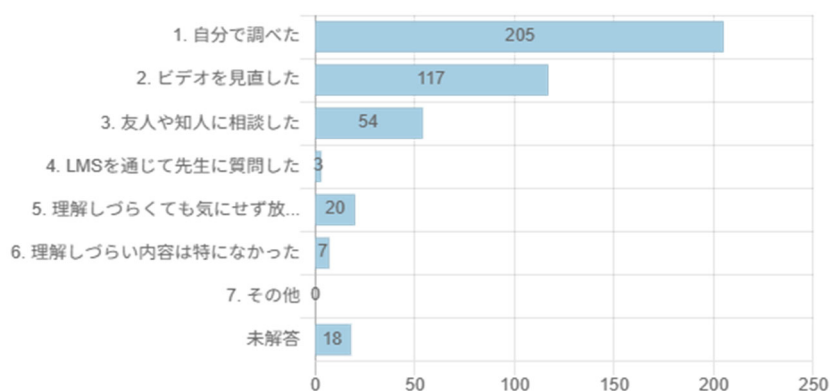
設問7 この科目全体を通して、ビデオの難易度はいかがでしたか？



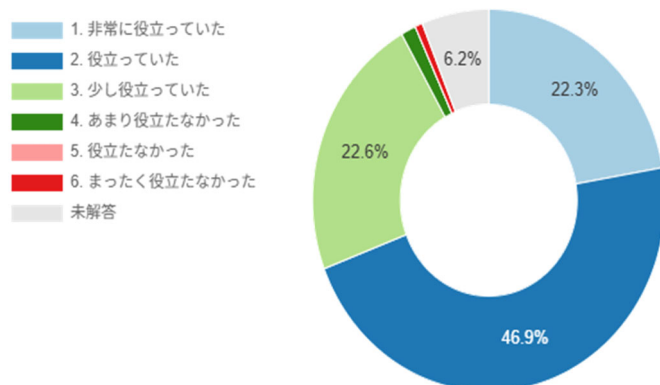
設問8 この科目全体を通して、小テストの難易度はいかがでしたか？



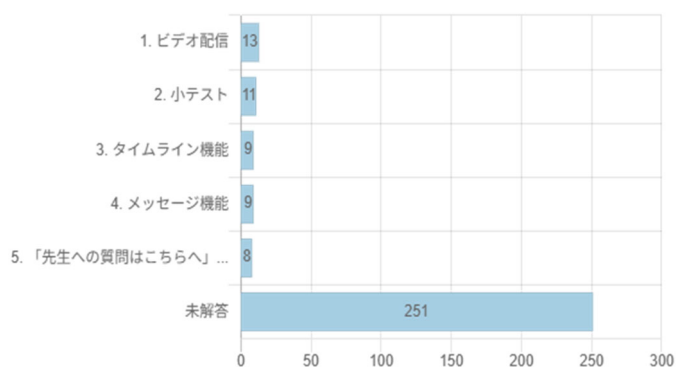
設問9 この科目の授業内容を理解しづらく感じたときはどのように対処しましたか？(複数回答可)



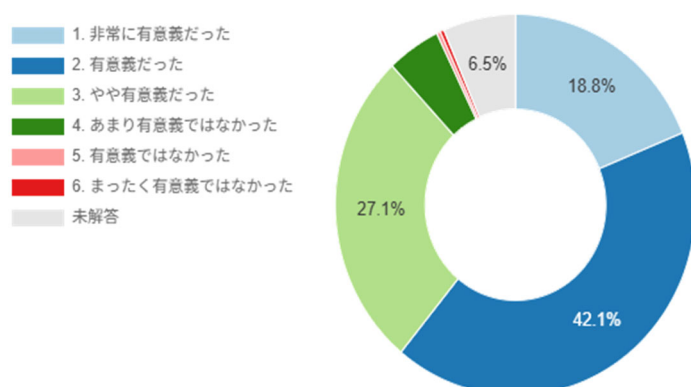
設問 10 LMS を使って授業ビデオの配信と小テスト、情報の伝達、双方向性の確保等を行ってきました。授業全体を通して LMS が役立っていたと思いますか？



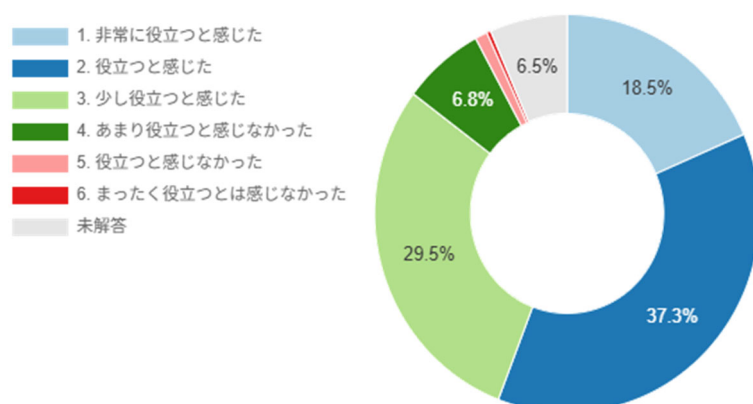
設問 11 上の質問で「あまり役立たなかった」「役立たなかった」「まったく役立たなかった」と回答した方に質問します。どの点が役立っていないと思いますか？(複数回答可)



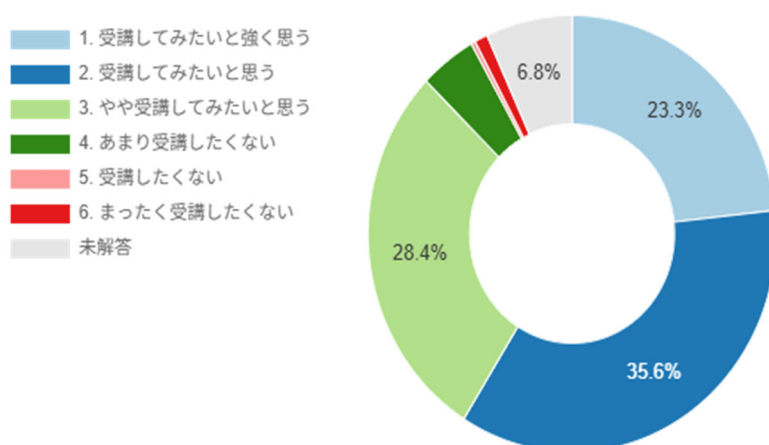
設問 12 総合的に見て、この科目はあなたにとって有意義でしたか？



きる授業なのであれば、もう少し噛み砕いたり一つ前の段階の解説があると非常に理



設問 14 関西大学では、今後も「AI・データサイエンス」に関する科目の整備を進めていく予定です。この科目に関連する科目が開講されたとき、あなたは受講してみたいですか？



設問 15 この科目に関するご感想、ご意見、改善すべき点など、お気づきの点があれば何でも自由にお書きください。授業の改善に役立てたいと思います。

- 勉強になりました。ありがとうございました。
- これから必要とされる ai などについての分析の仕方を学ぶことができ、今後にすごく活かせると思います。
- 授業資料をもう少し長い期間見ればと思った。
- まとめられた小テストの期間が短くて、答えられなかったのが悔しかったです。ちゃんと確認していない自分が悪いのですが、毎週か 3 週に一回など決められた感覚でテストが行われたら助かるなと思いました。
- 私は文系の学生ですが、将来のキャリア形成において、AI の知識習得はもはや不可欠だと感じています。この授業を通じて、AI がどのように学習しているのか、その内部の仕組みや原理を深く理解することができ、非常に有意義な経験となりました。
- 難しかったけどがんばりました。
- 一人の先生だけでなく、複数の先生方から AI について学ぶことができる有意義な授業でした。ありがとうございました。
- 小テストの結果が閲覧できるようになると、より安心してまた計画的に受講することができるようになると感じました。それ以外の授業の内容の濃さ、充実度については本当にとっても有意義なも

きる授業なのであれば、もう少し噛み砕いたり一つ前の段階の解説があると非常に理
ので、深い学びを得ることができたと思っています。半年間ありがとうございました。

- 難易度が高めに設定されてるとはいえ、初学者には難しかった。
- 私は大学 4 回生で就職で IT 企業に入ります。最初はシステムエンジニアとしてスタートしますが、将来は AI を活用して、暮らしを変えていけるようなエンジニアになりたいと思います。文系で課題は山積みですが、こつこつ頑張りたいと思います
- 私は文系学部の学生ですが、この講義は非常に有意義でした。地理学を専攻しているのですが、課題を行う際、膨大なデータを扱います。そのデータの分析において、この講義の内容の手法を活用してみました。
- 大変興味深い内容だったが、林先生の授業は文系の自分には高等過ぎて、理解することは無理だった。
- この授業を通して、成長できたと感じています。ありがとうございました。
- 新しい知識を学べました。ありがとうございました。
- オンデマンドで わかりにくいところを繰り返し確認できてよかった
- ありがとうございました。
- ビデオのスライドを添付してくださったので、見返すときや、復習するときに便利でした。練習問題をもう少し増やしてほしいです。